

管理運営業務等の内容及び基準

【参考資料 1】 個別業務仕様書

〔設備管理業務関係〕

大阪府中央卸売市場
設備保守管理業務
仕様書

令和〇年〇月

大阪府中央卸売市場指定管理者

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設備保守管理業務仕様書

1 業務委託の内容

- 1.1 業務名称 大阪府中央卸売市場設備保守管理業務
- 1.2 履行場所 茨木市宮島一丁目1番1号
- 1.3 履行期間 令和〇〇年4月1日から令和〇〇年3月31日まで

2 施設の概要

2.1 施設の概要

- (1) 敷地面積 201,351 m²
- (2) 建築面積 90,822 m²
- (3) 延床面積 134,982 m²
- (4) 主要施設概要

施設名称	延床面積 (m ²)	摘要
卸売場	35,302.50	青果卸売場 19,764.13 m ² (一部2階)
		水産卸売場 15,538.37 m ² (一部2階)
仲卸売場	17,800	青果卸売場 10,873.60 m ² (120店舗)
		水産卸売場 6,926.40 m ² (96店舗)
関連商品売場	1,271.55	青果棟 750.75 m ² 水産棟 520.80 m ²
冷蔵庫棟	8,986.77	地下1階、地上6階のF級(一部SF級)、貯蔵能力7,151t
西冷蔵庫	1,315.50	平屋建てのF級、C級 貯蔵能力1,970t
製氷棟	433.77	地上3階、製氷能力40t/日、貯氷能力60t
高架下冷蔵庫・倉庫	6,613.54	冷蔵庫12室(F級2室、C級10室) 倉庫4室
管理棟	6,147.450	地下1階、地上7階
金融棟	513.72	コンビニエンスストア他
業務事務所	18,574.94	青果棟 2,3階
		水産棟 2,3,4階
旧バナナ加工施設	1,890.65	
加工施設	741.9	青果関係9室、水産関係9室、計18室
配送施設	515	18バース
燃料電池設備	446.4	燃料電池関連設備のうち府が所有する設備

3 総則

3.1 目的

大阪府中央卸売市場（以下「市場」という。）の敷地、建物及び構内施設等の設備保守管理が円滑かつ適正に行われるように必要事項を定め、もって施設が良好な環境の確保及び安全に使用されることを目的とする。

3.2 管理体制

受注者は、本仕様書に沿って計画的かつ適正に施設管理を行うとともに、設備保守管理の実務について十分な知識、経験及び技術を有する者によって行い、施設の利用者に対して安全のための管理体制を充分行うものとする。

3.3 書類の提出

受注者は、本業務の実施に当たり、本仕様書により必要な書類を発注者が指定する者（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。

3.4 関係法規等の遵守

受注者は、本業務の実施に当たり、仕様書及び関係法規を遵守するものとする。

3.5 業務の把握

受注者は、本業務が円滑かつ適正に行われるよう目的、内容及び業務手順等を充分理解するとともに、施設の実態状況を把握すること。

3.6 機密の保持

受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た市場の機密を自己のために使用し、又は第三者に漏洩しないこと。

3.7 周知

受注者は、本業務の実施に当たり、停電又は断水等により、市場の業務に支障をきたすと思われる作業については、作業内容及び作業日程等を施設管理責任者へ余裕をもって提出し承諾を得ること。

3.8 現況復旧

作業中、誤って器物を破損、又は汚損した場合は受注者の責任に於いて、速やかに現況に復すること。

3.9 作業用の電気等

作業に伴い必要となる電気、水道及びガス等の使用については、施設管理責任者と協議を行い、指示を受けること。

3.10 疑義

疑義の生じた事項については、施設管理責任者と協議の上、指示に従うこと。

3.11 業務責任者等の選任

(1) 受注者は、本業務に従事する者（以下「従事者」という。）の中から業務責任者1名及び副業務責任者1名を選任すること。

(2) 業務責任者が休暇等で常駐できないときは、副業務責任者がその職務を代行すること。

（ただし、市場開場日の昼間勤務のみ）

(3) 業務責任者及び副業務責任者は、他の従事者の管理及び各種作業での的確な指示をすること。

3.12 業務実施計画書

受注者は、本業務の実施体制、全体工程、従事者が有する資格等、必要事項をまとめた業務実施計画書を作成し、施設管理責任者に提出して承諾を得ること。なお、変更の必要が生じ、かつ、その内容が重要と判断される場合は変更計画書を施設管理責任者に提出し承諾を得ること。

3.13 作業計画書

受注者は、業務実施計画書に基づき、業務別に実施日程、作業内容、作業手順、作業範囲、作業責任者、作業者、安全管理等を具体的に定めた作業計画書を作成のうえ、施設管理責任者に提出し承諾を得ること。

また、市場の警備業務、清掃業務等の関係業者と相互に連絡及び協調して、業務を円滑に遂行するよう努める。

3.14 本業務の従事者

従事者は、業務の内容に精通し、かつ、習熟した者を配置すること。

(1) 関係法規に定める有資格者をもって、作業に従事させること。

(2) 配置する従事者の名簿を提出すること。

(3) 従事者は、常に会社名、氏名の確認できる名札を左胸部に付け、受注者の従事者であることを明瞭にすること。

(4) 従事者に相応しいよう、常に清潔を保たなければならない。

3.15 連絡体制

受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。

また、緊急時の呼び出しに対応できるよう（従事者の派遣）体制を整えること。

3.16 安全の確認

作業の開始に当たっては、作業内容及び作業場等の安全を確認のうえ作業を実施すること。

市場関係者の通行等に支障をきたす場所での作業については、安全対策および養生を行ったうえ作業を実施すること。

3.17 確認

作業が完了した時は、機器等が正常に作動するかを確認のうえ、施設管理責任者へ完了報告を行ったうえ、作業を終えること。

3.18 報告

業務責任者は、速やかに施設管理責任者へ次のとおり報告すること。

- (1) 通常における報告は、翌日の午前9時に所定の様式で行うこと。ただし、休場日等は翌日の午前9時に遅延なく行うこと。
- (2) 緊急事故等が発生した場合は、予め指定された連絡先に通報するとともに、後刻所定の報告書で報告すること。
- (3) 報告書には、必要に応じ写真及び資料を添付すること。

3.19 臨機の処置

業務責任者は、作業中に発見した不具合箇所等で早急に措置が必要と思われるものについては、速やかに施設管理責任者へ報告し、指示を受けること。

3.20 緊急時の対処

停電、断水、浸水、漏水その他の事故が発生した場合は、事故被害、事故範囲を最小限に止められるように処置するとともに、事故発生を施設管理責任者等（発注者の職員）に連絡すること。

また、応援が必要な場合は、連絡体制表により緊急呼び出しを行うこと。

3.21 検査

受注者は一業務が完了した場合、報告書を作成し検査を受けること。

3.22 用語の定義

本仕様書において、次の(1)～(7)に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めによる。

- (1) 建築物：建築基準法第2条第1項で規定する、屋根、柱、壁、門、塀および建築設備をいう。
- (2) 施設管理：建築物、諸施設、外構及び植栽等の機能関連業務の実施を効率的に図るための維持管理活動をいう。
- (3) 保全：施設の機能の維持及び耐久性の確保を行う点検、保守、運転、保安、清掃及び修理をいう。
- (4) 点検：測定器具の使用または目視などにより、建築物の機能状態及び、損耗の程度を調査し、その良否を判断することをいい、日常点検と定期点検がある。
 - ① 日常点検：視覚、聴音、触接等の簡易な方法により、巡回しながら日常的に行う点検をいう。
 - ② 定期点検：点検周期が比較的長く、半年以上のものをいう。ただし、日常点検の困難なものは半年未満でも定期点検する場合がある。
- (5) 保守：点検結果に基づき建築物等の機能回復又は危険防止のために行う消耗部品の取替え、注油、塗装その他これらに類する軽微な作業をいう。
- (6) 運転・監視：施設運営条件に基づき、建築設備を稼働させ、その状況を監視し、制御すること及び記録することをいう。
- (7) 修繕：修繕（建築物等の損耗部分を当初の機能に近づける措置）のうち軽微なものをいう。

3.23 負担区分

(1) 発注者負担

- ① 本業務に必要な中央監視室等
- ② 本業務に必要な光熱水費

(2) 受注者負担

- ① 作業服一式
- ② 必要な工具、計測器一式
- ③ 事務用品、消耗品、報告書類一式
- ④ その他必要とされるもの一式

3.24 グリーン調達への取組

- (1) 施設管理において使用する物品が「大阪府グリーン調達方針」における調達推進物品に該当する場合は、判断の基準を満たしている物品が使用されていること。
- (2) 毎月、空気調和設備、受変電設備、制御設備および給排水衛生設備等の稼動状況を集計し、施設管理責任者に提出すること。また、前月比又は前年同月比で著しく増加した場合は、その原因及び対応策について提案を行うこと。
- (3) グリーン調達を理由として、物品調達総量を増やすことにならないように留意する必要があることから、上記(1)の規定は、今後調達（買い替えを含む）を行う物品等について適用する

ものであり、現在使用している物品等の買い替えをもとめるものではない。

4 本業務の適用範囲

4.1 業務の内容

- (1) 設備運転監視・点検保守業務
 - ①各種設備機器の運転・監視
 - ②各種設備機器の日常点検（運転と日常点検は一体的に行う。）
- (2) 日常点検・保守業務
 - ①管理上必要な日常点検
 - ②管理上必要な日常保守（点検と保守は一体的に行う。）
- (3) 定期点検・保守業務
- (4) 法令による定期点検
- (5) 環境衛生管理業務
 - ①建築物の衛生的環境の確保に関する法律（以下「ビル管法」という。）による定期点検
- (6) 修繕業務（大規模修繕は除く）
 - ①各種設備機器類の部品交換等点検は、定期点検に含む
 - ②排水管等の詰まりや水栓類のパッキン取替等軽微な修繕
 - ③執務室出入口扉、共用部出入口扉の点検調整及び軽微な修繕
- (7) その他
 - ①工作物設置承認にかかる審査補助

4.2 対象外業務

次に掲げる業務は、本業務の対象外とする。ただし、設備管理業務に伴う連絡これを行うものとする。

- (1) 低温加工棟及び新旧バナナ加工施設の冷凍機設備に関する定期点検及び日常管理運転業務
- (2) 低温卸売施設の冷凍機設備に関する定期点検及び日常管理運転業務
- (3) 共用部以外の照明設備の管理業務
- (4) テナント設置の工作物等の管理業務
- (5) 電話設備の管理業務
- (6) エレベーターの保守管理及び法定定期点検整備
- (7) 消防用設備法定定期点検
- (8) 特殊建築物等調査業務及び建築設備定期検査業務
- (9) 汚水及び雑排水槽の点検清掃に伴う汚泥（廃棄物）の処理
- (10) ビル管法にかかる清掃及びねずみ等の防除業務
- (11) トイレ内男子小便器自動洗浄用専用リチウム電池の取替作業
- (12) 産業廃棄物（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第2条第1項をいう。）の場外搬出処分。
- (13) 大気汚染自動監視装置保守点検管理業務
- (14) 臨時に行う点検等についてやむを得ないと認めたもの。
- (15) 燃料電池設備の運用及び保守管理、定期点検業務（府所有設備除く）

5 設備運転監視・各種点検保守業務

5.1 目的

安全で効率の良い運転操作・監視を行い、機器の性能が充分発揮されるよう機能及び劣化の状態を調べ、必要とする機能を維持する。また、事故の防止に努めることを目的とする。

5.2 業務管理体制

- (1) 従事者は、中央監視室に配置する者の全員が、本業務に必要な知識・経験及び技能を有していること。
- (2) 従事者のうち、次の資格を有する者を配置すること。
 - ① 電気事業法第43条に規定する「第2種電気主任技術者」（以下「電気主任技術者」という。）1名。
 - ② 建築物における衛生的環境の確保に関する法律第6条に規定する「建築物環境衛生管理技術者」1名。
- (3) 上記（2）①により選任する電気主任技術者にあつては、自家用電気工作物の工事、維持及

び運用に関する保安の監督に係る業務の受注者の従業員であり、市場に常時勤務すること。
なお、発注者は、下記にあげる事項すべてを約するものとする。

- ① 施設管理責任者等は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用の保安を確保するに当たり、電気主任技術者として選任する者の意見を尊重すること。
- ② 自家用電気工作物の工事、維持及び運用に従事する者は、電気主任技術者として選任する者がその保安のためにする指示に従うこと。
- ③ 電気主任技術者として選任する者は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督の責務を誠実にを行うこと。
- (4) 電気主任技術者が病気その他やむを得ない事情により不在となる場合は、その業務の代行を行う者を発注者、受注者協議の上あらかじめ指名しておくものとする。
- (5) 変圧器、電力用コンデンサ、計器用変圧器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器、中性点抵抗器、避雷器及びOFケーブルが「ポリ塩化ビフェニルを含有する絶縁油を使用する電気工作物等の使用及び廃止の状況の把握並びに適正な管理に関する標準実施要領（内規）」に掲げる高濃度ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物に該当するかどうかの確認を行い、その結果について報告すること。

5.3 勤務体制および管理業務時間

(1) 勤務日（1年間当たりとする）

- ① 市場開場日 256 日
- ② 市場休場日 109 日

※市場開場日及び市場休場日は、大阪府中央卸売市場の臨時休開場日カレンダーによる。

※大阪府中央卸売市場のホームページ <http://www.pref.osaka.jp/fuichiba/>

(2) 勤務時間及び配置要員は下記のとおりとする。

ただし、この員数を上回することは妨げないものとする。

【中央市場勤務】

- | | | |
|-------------------------|------------------------|-----|
| ① 市場開場日の昼間 | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 6 名 |
| 市場開場日の土曜日 | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 5 名 |
| 市場開場日前の夜間 | : 午後 5 時 45 分～午前 9 時まで | 3 名 |
| ② 市場休場日の昼間 | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 3 名 |
| 市場・連休の休場日の昼間（1 日目昼） | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 2 名 |
| 市場・3 連休の休場日の昼間（1・2 日目昼） | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 2 名 |
| 市場休場日前の夜間 | : 午後 5 時 45 分～午前 9 時まで | 2 名 |

【冷蔵庫棟勤務】

- | | | |
|--------------|------------------------|-----|
| ① 平日の昼間 | : 午前 9 時～午後 5 時 45 分まで | 3 名 |
| ② 平日及び休場日の夜間 | : 午後 5 時 45 分～午前 9 時まで | 1 名 |

なお、定期点検・保守業務については、上記要員以外の者が行うこと。ただし、常駐要員が時間外に行う場合も可とする。

5.4 業務の内容

- (1) 各設備の運転操作は、操作チェックリストを準備し、運転操作が安全に行えるよう操作手順を明確にすること。
- (2) 設備運転操作を行う場合は、設備機器の運転・停止の状態を確認し、順次操作を進めること。
- (3) 従事者は、常に系統及び負荷の状態を確実に把握し、各種計器類の指示表示の変化を監視し、異常の早期発見に努める。
- (4) 毎月末に、課金メーター（電気・上水道・冷却水・ガス）の使用量について、データーの集計を行い、提出すること。
- (5) 電気事業法による自家用電気工作物の維持及び運用についての保安規則、労働安全衛生法等関係法規を遵守して、適正にその点検保守業務を行うものとする。
- (6) 停電等の作業は、充分余裕をもって施設管理責任者への連絡を行い、復旧後は完全に元の状態になっていることを確認する。
- (7) 電気室・機械室等の設備室は、整理整頓及び掃き掃除程度の清掃を行うこと。
- (8) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課保全指導室監修「建築保全業務共通仕様書」（平成 25

年版)に基づき、点検保守業務を実施すること。

5.5 業務の記録・報告等

次の業務記録等を作成し、施設管理責任者に報告等を行うこと。

- ① 業務日誌・報告書
- ② 検針記録
- ③ 点検保守業務の記録および故障箇所・要修理箇所、法令定期点検の結果報告書。
また、必要に応じ劣化状況を示す写真及び図面を提出すること。

5.6 日常点検・保守業務の内容

- (1) 電気設備 (別表-1による)
- (2) 機械設備 (別表-2による)
- (3) 防災設備 (別表-3による)

5.7 定期点検・保守業務の内容

- (1) 電気設備 (別表-4による)
- (2) 機械設備 (別表-5による)
- (3) 冷凍冷蔵設備・空調設備 (別表-6による) ※フロンガス排出抑制法に基づく対象機器
- (4) 燃料電池設備 (別表-7による)

5.8 設備機器リスト

- (1) 電気設備 (別表-8による)
- (2) 機械設備 (別表-9による)
- (3) 防災設備 (別表-10による)
- (4) 冷凍冷蔵設備・空調設備 (別表-11による) ※フロンガス排出抑制法に基づく対象機器
- (5) 燃料電池設備 (別表-12による)

6 法定による定期点検

6.1 点検業務の内容

法定点検名		点 検 内 容	点検回数
1	受変電設備点検業務	■電気設備総合点検 (特高・高圧受電設備)、燃料電池設備	1回/年

6.2 業務の記録・報告等

5.5 に準ずる。

7 環境衛生管理業務

7.1 目的

市場施設を快適で衛生的な環境の確保を図り、ビル管法を遵守することを目的とする。

7.2 環境衛生管理業務体制

建築物環境衛生管理技術者は、ビル管法に従い環境衛生の維持管理に関する監督を行い、衛生的環境の確保に努める。

7.3 環境衛生管理業務

測定項目等はビル管法のとおりとする

環境衛生業務区分		点検・測定等内容	点検回数
1	空気環境測定・照度測定	■測定ポイント：7P（施設管理責任者が指定する箇所）	6回/年
2	飲料水水質検査	■全項目（16項目）	1回/年
		■省略不可項目（11項目）+消毒副生物（12項目） ※管理棟系統及び全体系統それぞれ2検体ずつ	1回/年
		■残留塩素測定	1回/週

3	貯水槽の清掃	■上水： 受水槽（管理棟系統 5 m ³ ） 1 基 2 槽 受水槽（全体系統 450 m ³ ） 2 基 高架水槽(全体系統 80 m ³) 2 基 ■工水： 高架水槽(管理棟系統 4 m ³) 1 基 受水槽（全体系統 800 m ³ ） 1 基 高架水槽(全体系統 100 m ³) 2 基 ※水張り終了後、上水は水質検査を行うこと。	1 回/年
4	排水槽の清掃	■雑排水槽 (8 m ³) ■汚水槽 (3 m ³)	2 回/年
5	下水排水水質検査	■全項目 (24 項目) 5 検体 ■簡易項目検査 (5 項目) 5 検体	1 回/年 11 回/年
6	各種エアークリーナーの洗浄	※対象機器については【別表-9】参照	5 回/年

7.4 業務の記録・報告等

5.5 に準ずる。

8 修繕業務（4.1(6)）の交換部品等（本契約に含まれるもの）は、以下のものとする。

- ・モーター駆動用Vベルト 1 式
- ・便所用ピストンバルブ・操作ハンドル（配管、本体部品は除く）及びパッキン類 1 式
- ・電気設備の内、共用部のコンセント・スイッチ類・管球類（照明器具は除く） 1 式
- ・既設鉄扉用ドアクローザー（増設分及び特殊な扉は除く） 5 台/年
- ・高架下冷蔵庫用 丸ベル・ブザー 1 2 個/年、引き紐(クレモナロープ) 1 0 本/年

但し、個数限定のものはこれを超えた場合は、別途見積とする。

9 その他

本仕様書は、一定の基準を示すものであり、記載無き事項でも専門家として必要とされる軽微な作業については、金額範囲内において実施すること。また、市場の性格上、休場日等に点検（法令定期点検ほか）を行う必要があるものは、点検に必要な勤務体制をとること。その他疑義の生じた事項については、施設管理責任者と協議の上、指示に従うこと。

【別表-1】

日常点検及び保守業務の内容（電気設備）

電気設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
1. 受変電設備 a. 特高受電盤 b. 特高機器 c. 高圧配電盤 d. 高圧機器 e. 低圧配電盤 f. 制御用蓄電池 g. 電力監視装置	①特高受電盤	①特高受電表示及び受電電圧、電流	○		
	②ガス絶縁開閉装置（GIS）	②特高保護継電器の状態	○		
	③受電用変圧器及び附属装置	③GISの異音、異臭の有無	○		
	④高圧配電線盤、母線連絡盤	④VCTの油量、油漏れの有無	○		
	⑤接地変圧器盤	⑤受電変圧器の油温、異音、油漏れの有無	○		
	⑥電力制御用蓄電池	⑥受電変圧器附属装置の動作回数、油面、油圧	○		
	⑦電力監視装置	⑦高圧配電盤の開閉表示、計器指示	○		
	⑧高圧受電盤	⑧高圧保護継電器の状態	○		
	⑨低圧配電盤	⑨電力制御用蓄電池の電圧、電流	○		
	⑩キュービクル（屋内・屋外）	⑩電力監視端末装置の状態	○		
	⑪真空遮断器（VCB・VCS）	⑪GISの傷、損傷、異音、異臭の有無			○
	⑫気中負荷開閉器（LBS）	⑫GISの区分ガス圧力の確認			○
	⑬断路器、PC、PF	⑬高圧機器の異音、異臭、損傷、変形、過熱の有無			○
	⑭変圧器（油入、乾式）	⑭高圧配電盤、低圧配電盤の計器指示確認			○
	⑮計器用変成器	⑮低圧配電盤遮断器の変形、破損、過熱の有無			○
	⑯指示計器、表示器	⑯変圧器の温度及び油量確認、異音、油漏れの有無			○
	⑰保護継電器	⑰ケーブル、電線の損傷、汚損の有無			○
	⑱高圧コンデンサ、リアクトル	⑱バスダクトの変形、破損、汚損、発錆の有無			○
	⑲構内電柱・柱上高圧開閉器	⑲電気室、キュービクルの異常の有無		○	
	⑳ケーブル、電線、バスダクト	⑳電気室、キュービクルの小動物侵入の有無		○	
2. 電灯・動力設備	①分電盤	①盤の汚損、損傷、発錆等の有無			
	②動力制御盤	②MCCBの破損、過熱、異音の有無			
	③照明用タイマー	③MCCB接続部のゆるみ、過熱の有無			
	④照明器具（共用部含む）	④配線の過熱、変色、接続状態			
		⑤タイマー時刻設定（時刻修正含む）			
3. 非常用発電設備 （ディーゼルエンジン）	①本体（発電機、ディーゼル機関）	①自動制御盤表示灯の点灯確認	○		
	②附属装置（給油口ユニットボックス、送油ポンプ、ポンプ制御盤、燃料液面指示計）	②発電機及び給油口ユニットボックスの外観	○		
	③附属計器類（発電機盤）	③発電機パッケージ内部、付属装置の異常の有無			○
	④保護装置・警報装置（発電機盤）	④作動の良否（保守運転実施）			○
		⑤異音もしくは異常振動の有無			○
4. 蓄電池設備 （電力制御、非常灯）	①充電装置	⑥排気色の状態			○
	②蓄電池	⑦燃料タンク油量確認			○
		⑧冷却水量・漏れの点検			○
		⑨潤滑油量・漏れの点検			○
		⑩固定状態の良否			○
		⑪各機器の亀裂、損傷、摩擦、錆、異常の有無			○
		⑫配線の接続状態の良否			○
		⑬充電装置の電圧、電流	○		○
		⑭表示灯の状態、異音の有無	○		○
		⑮蓄電池の変形、損傷			○
		⑯蓄電池電圧、温度測定			○
		⑰端子締付状態、過熱変色の有無			○
		⑱架台の損傷、変形、腐食、発錆の有無			○
		⑲充電装置の動作状態			○

電気設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
5. 受変電設備 (燃料電池設備) a. 燃料電池送電盤 b. 付属設備 c. 切替盤	① E C M盤 ② A C B盤 ③ 変圧器 (U P M系統) ④ 変圧器 (I O M系統) ⑤ E D M盤 ⑥ 純水装置・ガスコート ⑦ 架線ケーブル ⑧ A T S 切替盤	① 燃料電池の受電状態、異常の有無 【 U P M系統】 ② U P M配線用遮断器の確認 (E C M盤) ③ U P M盤の電圧、電流、積算電力量計 (A C B盤) ④ 気中開閉器の状態 (A C B盤) ⑤ 換気扇の運転状態 (A C B盤) ⑥ U P M変圧器の状態、温度 (変圧器盤) ⑦ 換気扇の運転状態 (変圧器盤) ⑧ U P M高圧遮断器の状態 (変圧器盤) ⑨ I O M高圧遮断器の状態 (変圧器盤) 【 I O M系統】 ⑩ U P M変圧器の状態、温度 (変圧器盤) ⑪ 換気扇の運転状態 (変圧器盤) ⑫ I O M盤の電圧、電流、積算電力量計 (A C B盤) ⑬ 気中開閉器の状態 (A C B盤) ⑭ 換気扇の運転状態 (A C B盤) ⑮ U P M配線用遮断器の確認 (E D M盤) ⑯ 純水装置・ガスコートの状態、圧力、漏れ ⑰ 架線ケーブルの状態 (損傷、汚損の有無) ⑱ 燃料電池外周部の状況 ⑲ A T S 切替盤の状態、電流、電圧 ⑳ 高圧真空切替開閉器の状態	○		○
6. 通信・情報設備	① 電気時計設備	① 親時計の時刻表示、指針確認 ② 子時計の作動の良否 ③ 子時計の固定状態の良否 ④ 子時計の指針調整 ⑤ 子時計内部照明の球替え	○		○
7. 中央監視・電力 制御設備	① 中央監視・電力監視装置 ② 表示モニター ③ 印字プリンター	① 端末装置の作動状態 ② 表示モニターの状態 ③ 印字プリンターの状態、記録紙の有無	○		○
8. 構内整備	① 外灯設備 ② 鉄道専用線照明設備 ③ 構内交通信号機設備 ④ 配線及び機器	① ハンドホール・蓋の損傷又は沈下の有無 ② 配線及び機器の損傷、腐食若しくは発熱の有無 又は取付け状態、接続状態の良否 ③ 配線の支持物・保護物の変形、損傷、腐食の有無 、取付け状態の良否 ④ ハンドホール・蓋の損傷又は沈下の有無 ⑤ 機器の作動試験 ⑥ 球替え			○
9. 昇降機設備	① 乗用エレベーター ② 荷物用エレベーター ③ 西冷蔵庫 簡易リフト	① E V監視モニター及び録画装置の状態 ② 照明及び位置表示器の異常の有無 ③ 戸の開閉時における異音及び異常振動の有無 ④ 閉じ込め事故の際の救出 ※状況判断による ① 運転状況の確認	○		○
10. 計量器用設備	① 上水 ② 工水 ③ ガス ④ 電気 ⑤ 冷却水 ⑥ 燃料電池発電量	① 取引用メーター検針 (電気、ガス、上水、工水) ② 各エネルギー計量値の管理 ③ 現場計量器と中央監視装置読み取り値の比較 ④ 月報データ作成 取引用メーター検針 (系統連携他3P、冷蔵庫棟1P)	○		○
11. その他		① 各仲卸店舗電気設備の異常時の応急処置及び 指導、調整 ② 各種苦情処理対応			○

【別表-2】

日常点検及び保守業務の内容（機械設備）

機械設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
1. 水槽設備	①各受水槽 ②各高架水槽	①外観点検 ②作動確認、調整（警報設備、制御装置、ボールタップ等）	年 6 回		
2. ポンプ・配管設備	①各揚水ポンプ ②各排水ポンプ ③各空調ポンプ	①外観点検 ②作動試験 ③作動時の異音、異常振動の点検 ④各計器の指示値確認 ⑤フート弁、チャッキ弁の作動確認 ⑥グラントよりの滴下水量の適否 ⑦排水状況の確認	○ ○		○ ○ ○ ○ ○
3. 給湯設備	①電気温水器 ②湯沸器	①外観点検 ②各計器の指示値確認、記録			○ ○
4. 衛生器具設備	①洗面器 ②大、小便器等 ③水栓類	①外観点検 ②作動確認、調整	随時		
5. 各排水槽	①汚水槽 ②雑排水槽	①外観点検（密閉状態、害虫、浮遊物、沈殿物等） ②作動確認（制御装置、警報装置）			○ ○
6. 空調設備	①個別空調エアコン	①不具合時の調整（一時対応）	随時		
7. 冷却塔設備	①冷蔵庫用（水産仲卸） ②高架下冷蔵庫用 ③西冷蔵庫用 ④冷蔵庫棟用 ⑤S F 級用	①外観点検 ②ボールタップ点検 ④ギヤモーターの油量の確認 ⑤ファン、Vベルトの点検 ⑥各計器の指示値確認、記録	○ ○		○ ○ ○ ○ ○
8. 給排気ファン	①各給排気ファン	①外観点検 ②各計器の指示値確認、記録 ③ファン、Vベルトの点検、整備（Vベルトのみ） ④キャンバス部の破損点検	年 2 回		
9. 冷蔵庫棟 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
10. 高架下棟 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
11. 西冷蔵庫 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
12. 冷蔵設備共通	①ガス漏れ検査 ②絶縁測定	①冷媒減少機器のガス漏れ検査 ②各動力絶縁測定	随時		
13. その他		①水産仲卸店舗の冷凍機までの冷却水の異常時の応急処置及び指導調整 ②不具合・苦情処理対応、報告、連絡、調整	随時		
特記事項					

【別表-3】

日常点検及び保守業務の内容（防災設備）

消防設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
1. 自動火災報知設備	①主受信機 (副受信機：警備室)	①受信機の各種スイッチの定位置の確認 ②監視モニターの状態・異常の有無の確認 ③発報時の現場点検・処置と発報原因の調査	○ ○		
			随時		
2. 誘導灯設備		①不点灯の球替え	随時		
3. 非常警報設備	①非常放送親機 (子機：警備室)	①各種スイッチの定位置の確認	年2回		
4. 非常電話設備	①受信機	①各種スイッチの定位置の確認 ②電源表示灯の点灯確認 ③呼出（火災発生）時の応答・処置	○ ○		
			随時		
5. 防火設備	①防火戸・防火ダンパー等 ②排煙装置	①作動発報時の現場点検・処置と発報原因の調査	随時		
6. 屋内消火栓設備 屋外消火栓設備		①表示灯の球替え	随時		
7. スプリンクラー設備	①起動装置 ②散水ヘッド	①圧力チャンバーの確認、加圧調整 ②ヘッド破損事故の現場一次対応		○	
			随時		

備考：法定点検は6ヶ月ごとに行うため上記以外、設備の月例点検等は含まない。

【別表-4】

定期点検及び保守業務の内容（電気設備）

点検・保守項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 特高受変電設備、幹線配電設備点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式	1式	1回/年
2. 配電設備（電気室）点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式 ①青果棟第1電気室 ②青果棟第2電気室 ③青果棟第3電気室 ④水産棟第1電気室 ⑤水産棟第2電気室 ⑥冷蔵庫棟電気室（6F・6Fcub） ⑦製氷棟 ⑧管理棟 ⑨加工施設 ⑩燃料電池設備（府資産以外は対象外）※別表12参照	1式	1回/年
3. 屋外キュービクル点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式	1式	1回/年
4. 非常用発電設備点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式 年次点検（C点検）※消耗部品交換含む 実負荷試験（冷蔵庫棟）	1式	1回/年
5. 負荷設備絶縁測定	高所×42面、電灯×568面、動力×296面	1式	1回/年
6. 中央監視盤設備点検	監視制御項目の動作確認、データ点検、ネットワーク点検一式 FSU(サーバ)×1台、HMU(監視端末)×4台、BMS(課金サーバ)×1台 インテリジェントコントローラ×1台、ノート型PC×2台、モニター×5台、 プリンタ×3台、プザーユニット×2台、RS盤×8面	1式	2回/年
6-2. HDDレコーダ点検	自蔵計器類及び配線、コネクタ、表示灯の確認 操作パネルの動作確認 HDDの機能及び映像出力の確認 電圧、各端子の点検及びファン、フィルター各部清掃	1式	1回/年
6-3. 水晶親時計点検	自蔵計器類及び表示灯の確認 電圧、ケーブル、コネクタ、端子の点検 メモリ電池の取替（取替時期に該当する場合） 子時計への同期信号確認（各系統代表1箇所） ファン、フィルター各部の清掃	1式	1回/年
6-4. 工業用ガス漏れ警報設備点検	電圧、端子、表示灯の確認 増幅ユニット、警報、制御接点、ヒーター電流の正常動作確認 標準ガス作成、センサ接触により濃度基準値内で作動試験 警報発報時の応答速度確認 各部清掃（受信機、検知器）	1式	1回/年

7. 電力監視制御設備点検	中央監視操作卓の点検一式（PLC1盤、UPS装置、モニター、プリンタ） <交換部品> ・ハードディスクSCU用1台 ・PLCメモリバックアップ電池2個 ・PLCメモリバックアップ電池（メモ리카ード用）1個 ・操作卓背面ファン2個	1式	1回/年
8. 計量用設備点検校正	全点（計量個数:1882個/4ブロック分割） データチェック・確認・調整 ■グループ1 ①青果No.1電気室系統 ②青果No.2電気室系統 ③青果No.3電気室系統 ④水産No.1電気室系統 ⑤水産No.2電気室系統 ⑥管理棟系統 ■グループ2 ①水産No.1電気室系統 ②冷蔵庫棟系統 ③管理棟系統 ■グループ3 ①青果No.3電気室系統 ②水産No.2電気室系統 ■グループ4・5 ①青果No.1電気室系統 ②青果No.2電気室系統 ③青果No.3電気室系統 ④水産No.1電気室系統 ⑤水産No.2電気室系統	1式	2回/年

【別表-5】

定期点検及び保守業務の内容（機械設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 空調機点検整備	点検整備：シーズンイン時（冷・暖房） ①水産（仲卸）棟・青果（仲卸）棟エアコン ②管理棟個別空調エアコン ③管理棟3階事務所ロスナイ ④冷蔵庫棟エアコン ⑤製氷棟エアコン ⑥冷蔵庫1階増築部・別棟エアコン	11台 39台 3台 5台 1台 3台	2回/年 2回/年 2回/年 2回/年 2回/年 1回/年
2. 給排気ファン点検整備	点検整備 ①青果棟 ②青果仲卸棟 ③水産棟 ④水産仲卸棟 ⑤管理棟系統 ⑥冷蔵庫棟系統 ⑦高架下棟系統	19台 14台 18台 10台 13台 12台 10台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
3. 冷蔵庫用冷凍装置点検	各冷凍機の点検整備及び自動制御装置の点検並びに庫内監禁警報・非常照明の点検 ②冷蔵庫棟系統 ③高架下棟系統（S E含む） ④西冷蔵庫系統 ⑤自動制御装置点検（IB・MAX）（冷NCC） ⑥庫内監禁警報×（冷）11ヶ所、（高）15ヶ所、（西冷）4ヶ所 ⑦非常照明×（冷）31灯、（高）16灯、（西冷）16灯	12台 26台 4台 1式 1式 1式	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 4回/年 4回/年
4. 冷蔵庫用冷却塔清掃整備	点検・清掃・水槽水入替え、附属装置の点検 ①冷蔵庫棟系統 150USRT×2, 60USRT ②高架下棟系統 150USRT ③水産棟仲卸系統 100USRT×3, 80USRT×3 ④西冷蔵庫系統 30RT×2	3台 3台 6台 2台	10回/年 10回/年 8回/年 10回/年
5. 冷蔵庫用冷却水ポンプ点検	点検整備 ①冷蔵庫棟系統 3.7KW×3台、2.2KW×7台、1.5KW×5台 ②高架下系統 30KW×2台 ③水産棟仲卸系統 15KW×3台、11KW×3台 ④西冷蔵庫系統 2.2KW×2台、3.7KW×1台	15台 2台 6台 3台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
6. 冷却水系統薬品洗浄及び付帯業務	①水産仲卸系統 薬品洗浄及びフィルターの清掃調整 ②高架下棟系統 薬品洗浄及びストレーナー清掃（ストレーナー開放整備含む） ③西冷蔵庫系統 薬品洗浄 ④冷蔵庫棟（西系統）（東系統）・S F 系統 薬品洗浄	2系統 1系統 2系統 3系統	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
7. 高架下冷蔵庫内冷却器維持管理	デフロスト制御装置の点検除霜 ①S10 (F級) 北系統 UC301～303 ②S10 (F級) 南系統 UC304～306 ③S11 (F級) 北系統 UC401～403 ④S11 (F級) 南系統 UC404～406 ⑤S7 (C級) 北系統 UC801～805 ⑥S7 (C級) 南系統 UC806～810 ⑦S8 (C級) 北系統 UC101～103 ⑧S8 (C級) 南系統 UC104～106 ⑨S16 (C級) 北系統 UC1001～1005 ⑩S16 (C級) 南系統 UC1006～1010 ⑫冷蔵庫棟 (SF級) UC1～2 各冷却器の着氷除去緊急対応作業	3台 3台 3台 3台 5台 5台 3台 3台 5台 5台 2台	12回/年 6回/年 12回/年 6回/年 3回/年 1回/年 3回/年 1回/年 2回/年 3回/年 2回/年 必要時
8. 高架下S－3・S－17 冷却器清掃	①S－3 冷却器 UC-V1200H ②S－17 冷却器 UC-V900H	4台 6台	1回/年
9. デフロストタンク清掃	①No. 1 (No. 1機械室内) 13.3m ³ ②No. 2 (No. 3機械室内) 12.0m ³ (FRP製) ④No. 4 (No. 5機械室内) 18.2m ³ (FRP製) ⑤No. 5 (No. 6機械室内) 12. m ³	4槽	1回/年
10. 冷凍機凝縮器の整備及び 同冷却水チューブの清掃	①高架下棟系統 吸湿剤取替含む ②西冷蔵庫系統 吸湿剤取替含む (C1級)	25台 4台	1回/年 1回/年
11. 各種ポンプ点検	点検整備 ①市場全体用各ポンプ (冷蔵庫棟) ②管理棟 a. 揚水 b. 排水 ③冷蔵庫棟地下 湧水排水ポンプ	9台 2台 4台 2台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
12. 簡易リフト点検	西冷蔵庫 F級×2基、C3級×1基	3基	1回/年
13. オートドア点検	①冷蔵庫棟 1階 ～ 5階 ②高架下棟 S-3 ～ S-17 ③西冷蔵庫 1階	11台 12台 4台	2回/年

【別表-6】

定期点検及び保守業務の内容（冷凍冷蔵設備、空調設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 冷凍冷蔵設備点検整備 （フロン排出抑制法）	点検整備（簡易点検）		
	①冷蔵庫棟	12台	4回/年
	③高架下棟冷蔵庫（S E含む）	26台	4回/年
	④西冷蔵庫	4台	4回/年
2. 個別空調エアコン点検整備 （フロン排出抑制法）	点検整備（簡易点検）		
	①管理棟	39台	4回/年
	②青果仲卸棟	3台	4回/年
	③水産棟	2台	4回/年
	④水産仲卸棟	6台	4回/年
	⑤冷蔵庫棟8台、製氷棟1台	9台	4回/年

【別表-7】

定期点検及び保守業務の内容（燃料電池設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 燃料電池設備	点検整備（法定点検 年／1回）		
	①U P M系統	1系統	12回/年
	②I O M系統	1系統	12回/年
	③冷蔵庫系統	1系統	12回/年

【別表-8】

設備機器リスト(電気設備)

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟・青果卸売棟	動力設備	1階～2階	シャッター	0.75kW×31 2.2kW×2	東洋シャッター		33	防風用	
青果棟	受変電設備	2階A1コア第1電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2016	1		2017年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V モーランド 1500kVA	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V モーランド 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	〃	〃	5		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 600A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2500A×2、3P 3200A×1	〃	〃	3		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	53.2kvar×2、213kvar×2	〃	〃	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 300/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 5000/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	3		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
青果棟	受変電設備	2階A2コア第2電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2016	1		2016年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V モーランド 1500kVA	ダイヘン	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V モーランド 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	2015	4		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 600A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2500A×2、3P 3200A×1	〃	〃	3		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	53.2kvar×2、213kvar×2	指月電機製作所	〃	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 300/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 5000/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	3		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
青果棟	受変電設備	2階A4コア第3電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2013	1		2014年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟	受変電設備	2階A4コア第3電気室	コンデンサ盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2013	4		
"	"	"	電灯低圧盤	"	"	"	1		
"	"	"	動力低圧盤	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入 1500kVA	愛知電機	"	1		
"	"	"	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	"	"	1		
"	"	"	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	"	5		
"	"	"	断路器DS	7.2kV 400A 3PST	"	"	3		
"	"	"	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	"	"	4		
"	"	"	低圧気中遮断器ACB	3P 3200A	"	2015	1		※ 2016年3月 非常用発電機改修に伴い増設
"	"	"	進相コンデンサー	53.2kvar × 2、213kvar × 2	指月電機製作所	2013	4		
"	"	"	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	"	2		
"	"	"	変流器CT	6900V 300/5A	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	6900V 150/5A	"	"	4		
"	"	"	変流器CT	6900V 50/5A	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	1150V 4000/5A	"	"	3		
"	"	"	変流器CT	1150V 5000/5A	"	"	2		
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	"	2		
青果棟	幹線設備	1階A1	動力用バスダクト	2500A	共同カイトック	2017	1	更新 青果第1電気室C-1系統	2017年3月 バスダクト(2500A)へ増強
"	"	1階A1	動力用バスダクト		共同カイトック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
"	"	1階A1	電灯用バスダクト		住友電設		1		
"	"	1階A2	動力用バスダクト		住友電設		1		
"	"	1階A2	動力用バスダクト	2500A	共同カイトック	2016	1	青果棟第2電気室 C-2系統	2016年3月 バスダクト(2500A)増強
"	"	1階A2	動力用バスダクト		共同カイトック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
青果棟	幹線設備	1階A2	電灯用バスダクト		住友電設		1		
"	"	1階A4	動力用バスダクト	2500A	共同カイトック	2019	1	青果棟第3電気室 C-3系統	2019年3月 バスダクト(2500A)増強
"	"	1階A4	動力用バスダクト		共同カイトック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
"	"	1階A4	電灯用バスダクト		住友電設		1		
青果棟	幹線設備	1階	店舗用電灯分電盤						1993年 容量アップ
"	"	1階	店舗用動力分電盤		パナソニック	2017		更新 2016年～2019年	1995年、1996年容量アップ 2017年 主幹75Aへ増強
"	"	2階	店舗事務所用電灯分電盤						
"	"	2階	店舗事務所用動力分電盤						
青果棟	予備電源設備	2階A3コア	整流器	型式TR-SNTF10300 製造番号60013685、60013686	GSユアサ	2018	1	青果、水産棟非常照明用	1991年 一部取替改修 2019年2月更新
"	"	2階A3コア	鉛蓄電池	SNSX-3000 52セル 3000Ah	GSユアサ	2018	1	"	1991年 蓄電池取替 2019年2月更新
青果棟	自動火災報知設備		感知器						1997年 感知器失効に伴う取替
"	防火戸制御設備	3階通路	中継器		能美防災	2012	1	更新	2013年 操作盤から中継器に変更
水産棟	放送設備	各階	スピーカー		松下通信				2016年 仲卸2階は更新済
青果棟	時計設備	1階卸売場	子時計	両面吊下形600φ照光式	松下通信/ハフニコ?		7		2013年 3台改修
"	"	2階コア	"	片面壁掛形600φ	松下通信		7		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟	放送設備	各階	スピーカー		松下通信				
"	インターホン設備		子機						
"	テレビ共聴設備		アンテナ、端子						
青果棟	昇降機設備	A1コア	乗用エレベーター	P-9-CO-60-3T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テクノ	2009	1		2009年 改修
"	"	A2コア	"		三菱ビルテク	2013	1		2013年 改修
"	"	A3コア	"		"	2013	1		"
"	"	A4コア	"	P-9-CO-60-3T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テクノ	2011	1		2011年 改修
青果棟	昇降機設備	A1コア	荷物用エレベーター	F-4500-2U-30 交流2段	東芝	2009	2		2009年 改修
"	"	A2コア	"	"	"	2011	2		2011年 改修
"	"	A3コア	"	"	"	2010	2		2010年 改修
"	"	A4コア	"	VF6H-F2700-2U-30-Q-2F 交流可変	日本EV	2019	2		2019年2月 改修
水産棟	動力設備	1～2階	シャッター	1.5kW×15 2.25kW×4 0.4kW×8	東洋シャッター		27		
水産棟	受変電設備	2階A1コア第1電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2012	1		2013年 電気室改修
"	"	"	高圧引込盤	"	"	"	2		
"	"	"	高圧き電盤	"	"	"	2		
"	"	"	変圧器盤	"	"	"	2		
"	"	"	コンデンサ盤	"	"	"	5		
"	"	"	電灯低圧盤	"	"	"	1		
"	"	"	動力低圧盤	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入 1000kVA	愛知電機	"	1		
"	"	"	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	"	"	1		
"	"	"	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	"	5		
"	"	"	断路器DS	7.2kV 400A 3PST	"	"	3		
"	"	"	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	"	"	5		
"	"	"	低圧気中遮断器ACB	4P 1600A, 4P 2000A, 3P 2500A, 3P 630A	"	"	4		
"	"	"	進相コンデンサー	106kvar	指月電機製作所	"	5		
"	"	"	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	"	2		
"	"	"	変流器CT	6900V 250/5A	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	6900V 150/5A	"	"	5		
"	"	"	変流器CT	6900V 75/5A	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	1150V 4000/5A	"	"	5		
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	"	2		
水産棟	受変電設備	2階A4コア第2電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2014	1		2015年 電気室改修
"	"	"	高圧引込盤	"	"	"	2		
"	"	"	高圧き電盤	"	"	"	2		
"	"	"	コンデンサ盤	"	"	"	4		
"	"	"	電灯変圧器盤	"	"	"	1		
"	"	"	動力変圧器盤	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入 1000kVA	愛知電機	"	1		
"	"	"	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	"	"	1		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
水産棟	〃	2階A4コア第2電気室	真空遮断器VCB	7.2kV 600A	三菱電機	2014	5		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 400A 3PST	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	4P 2000A, 4P 1600A, 3P 2000A, 3P 600A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	213kvar, 106kver, 53.2kver, 53.2kver	指月電機製作所	〃	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 250/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 75/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
水産棟	幹線設備	1階A1	動力用バスダクト	2500A	共同カイヤク	1999	1		1998年 D-1系統改修(2000A→2500A)
〃	〃	1階A1	電灯用バスダクト	1500A	共同カイヤク	2019	1		2019年 B-11系統改修
〃	〃	1階A2	動力用バスダクト	1000A	共同カイヤク	1999	1		1998年 改修
〃	〃	1階A2	電灯用バスダクト				1		
〃	〃	1階A3	動力用バスダクト	1000A	共同カイヤク	2014	1		2014年 改修
〃	〃	1階A3	電灯用バスダクト				1		
〃	〃	1階A4	動力用バスダクト	2000A	共同カイヤク	2014	1		2014年 D-2系統改修
〃	〃	1階A4	電灯用バスダクト	1500A	共同カイヤク	2017	1		2017年 B-22系統改修
水産棟	幹線設備	1階	店舗用電灯分電盤						
〃	〃	1階	店舗用動力分電盤			1998			1998年 主(100AF/75AT) 2014年 B7ブロック動力のみ更新
〃	〃	2階A1コア	動力分岐盤			1998			1998年 新設
水産棟	幹線設備	2階	店舗事務所用電灯分電盤						
〃	〃	2階	店舗事務所用動力分電盤						
水産棟	自動火災報知設備		感知器						1997年 感知器失効に伴う取替
〃	防火戸制御設備	3階精算機事務所前通路	中継器		能美防災	2012	1	更新	
水産棟	時計設備	1階卸売場	子時計	両面吊下形600Φ照光式	松下通信/ハフエック		6		2013年 4台改修
〃	〃	2階コア	〃	片面壁掛形600Φ	松下通信		8		
水産棟	放送設備	各階	スピーカー		松下通信				2016年 卸売場1階及び仲卸2階は更新済
水産棟	電話室配管設備								
〃	インターホン設備		子機						
〃	テレビ共聴設備		アンテナ、端子						
水産棟	昇降機設備	A-1コア	乗用エレベーター	P-9-CO-60-4T 7.5Kw 交流ギヤー	三精ビルテク	2009	1		2009年 改修
〃	〃	A-2コア	〃	〃	三菱ビルテク	2013	1		
〃	〃	A-3コア	〃	P-9-CO-60-4T 7.5Kw 交流ギヤー	三精ビルテク	2011	1		2011年 改修
〃	〃	A-4コア	〃	〃	三菱ビルテク	2013	1		
水産棟	昇降機設備	A-1コア	荷物用エレベーター	F-4500-2U-30 交流2段	東芝	1976	1		No.2号機(休止中)
管理棟	非常用発電設備	1階屋外	非常用発電機	3Φ3w 6.6kV 625kVA キュービクル形	ヤンマー	2015	1		2016年 発電機改修
〃	〃	1階屋外地下	オイルタンク	軽油 貯油量 12000L		〃	1		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
管理棟	受変電設備	1階特高電気室	特高監視継電器盤		日新電機	2011	1		
"	"	"	ガス遮断器GCB	84kV 800A(GIS組込)	"	"	4		
"	"	"	断路器DS	84kV 800A(GIS組込)	"	"	2		
"	"	"	断路器/接地開閉器	84kV 800A(GIS組込)	"	"	6		
"	"	"	接地開閉器ES	84kV(GIS組込)	"	"	4		
"	"	"	受電変圧器	負荷時タップ切換変圧器 77kV/6.6kV 5000kVA	"	"	2		
"	"	"	高圧配電線盤		"	"	11		
"	"	"	接地変圧器盤	接地変圧器 38.1kVA 接地抵抗器 3.81Ω 100A	"	"	2		
"	"	"	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	"	"	17		2015年3月 F13へ系統連系(燃料電池)
"	"	"	気中開閉器LBS	7.2kV 200A	"	"	2		
"	"	"	電力制御用蓄電池	直流電源装置 120V 20A 据置鉛蓄電池 106V 50AH(12V×9)	新神戸電気	"	1		
管理棟	受変電設備	B1F	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		2017年12月更新
"	"	"	コンデンサー盤	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器盤No.1	"	"	"	1		
"	"	"	保安用低圧動力配電盤No.1	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器盤No.2	"	"	"	1		
"	"	"	保安用低圧電灯配電盤No.2	"	"	"	1		
"	"	"	受電盤	"	"	"	1		
"	"	"	コンデンサー盤No.1	"	"	"	1		
"	"	"	コンデンサー盤No.2	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器盤No.1	"	"	"	1		
"	"	"	低圧動力配電盤No.1	"	"	"	1		
"	"	"	変圧器盤No.2	"	"	"	1		
"	"	"	低圧動力配電盤No.2	"	"	"	1		
"	"	"	電灯変圧器	1φ3w 6.6KV/210-105V 50KVA 保安電灯用	日立産機システム	"	1		
"	"	"	"	3φ3w 6.6KV/210V 200KVA 保安動力用	"	"	1		
"	"	"	"	1φ3w 6.6KV/210/105V 300KVA一般電灯用No.1	"	"	1		
"	"	"	"	3φ3w 6.6KV/210V 300KVA一般動力用	"	"	1		
"	"	"	進相コンデンサー	6.6KV 53.2KVA	指月電機	"	3		
"	"	"	主遮断器	VCB 7.2kV 600A 12.5kA 手動ばね式	三菱電機	"	1		
"	"	"	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A 10A(G)	"	"	1		
"	"	"	"	LBS 7.2kV 200A 20A(G)	"	"	2		
"	"	"	"	LBS 7.2kV 200A 30A(G)	"	"	1		
"	"	"	"	LBS 7.2kV 200A 40A(G)	"	"	1		
"	"	"	"	LBS 7.2kV 200A 50A(G)	"	"	1		
"	"	"	"	LBS 7.2kV 200A 75A(G)	"	"	1		
"	"	"	計器用変圧器VT	6600/110V 50VA×2×2組	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	高圧用 40VA 40/5A×2	"	"	2		
"	"	"	"	高圧用 40VA 100/5A×2	"	"	2		
"	"	"	変流器CT	低圧用 2000/5A×2 1000/5A×2 750/5A×2 300/5A×2×2組 250/5A×2×4組	"	"	18		
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	"	4		
管理棟	直流電源設備	B1F	整流器	形式 TR-SNTR10050 交流入力 3Ph 60Hz 200V 整流器出力 浮動 120.4V 50A	GSユアサ	2016	1	操作電源、非常灯	2016年 改修
"	"	"	蓄電池	形式 SNS-300 据置鉛蓄電池(制御弁式)108V 54セル 300AH	"	"	1	"	"
管理棟	中央監視設備	1階監視室	中央監視装置	電力、動力、空調、照明、防災、衛生	NEC	2013	1		2013年 改修
"	"	"	電力監視装置	受変電設備監視用	日新電機	2012	1		2012年 改修
"	"	"	火災受信盤(主)	GR型	能美防災	2012	1		"
"	"	"	火報監視装置(主)		"	"	1		"

機別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
管理棟	〃	1階監視室	エレベータ監視盤	エレベータ監視・インターホン・カメラモニター・電気時計	NEC	2013	1		2013年 改修、2017年監視モニター用HDD更新
〃	〃	〃	ガス漏れ受信機	監視 6点	新コスモス電機	〃	1		
〃	〃	〃	課金サーバ	計量用	NEC	〃	1		
〃	〃	〃	LCDモニター	70型	NEC		1		
〃	〃	〃	〃	21型	〃		4		
〃	〃	〃	〃	19型	三菱電機		2		
〃	〃	〃	プリンタ	中央監視・電力監視・火報監視・課金サーバ用	NEC他		5		
〃	〃	〃	UPS	中央監視・電力監視・火報監視用	GS YUASA他		3		
〃	〃	〃	燃料電池運転表示器	運転状態監視用	B.E.J	2014	1		2014年 燃料電池設備設置(所有者 B.E.J)、2017年リザーブ取付
管理棟	動力設備	B1F	制御盤、開閉器盤	M-B1A～M-B1C	内外電機	1976	3		
〃	〃	1F～RF	〃	M-1A～M-PRB	〃	〃	18		
管理棟	電灯設備	B1F	分電盤	L-B	内外電機	1976	1		共用部のみ
〃	〃	1F～7F	〃	L-1～L-7	〃	〃	7		〃
管理棟	自動火災報知設備	正門警備室	火報監視装置(副)		能美防災	2012	1		2012年 改修
〃	〃	〃	LCDモニター	19型	三菱電機		1		
〃	〃	〃	UPS		ユタカ電機		1		
管理棟	時計設備	1階監視室	親時計	DC24V 30秒パルス 4回路	パナソニック	2009	1		2009年 改修、2013年 中盤組込
〃	〃	各階	子時計		〃	1978	36		
管理棟	昇降機設備	1号機	乗用エレベーター	P-11-CO-105-8T (3相交流200V) 巻上機 13Kw	三精テクノ	2007	1		2007年 改修
		2号機	〃	PMF011S-J形 (3相交流200V) 巻上機 8.9Kw	三菱ビルテック	2017	1		2017年12月更新
冷蔵庫棟	受変電設備	6階電気室	切替盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		2018年2月更新
〃	〃	〃	受電盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	コンデンサー盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.3	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧電灯配電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	スコットランス盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.3	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.3-1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.3-2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器	1φ3w 6.6KV/210-105V モーランド 100KVA 電灯用	日立産機システム	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V モーランド 200KVA 高架下冷却水 動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V モーランド 750KVA 一般動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	スコット 210V/105V モーランド 10KVA 保安動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	断路器	DS 7.2kV 400A 3PST	三菱電機	〃	3		
〃	〃	〃	遮断器	VCB 7.2kV 600A 12.5kA 手動ばね式	〃	〃	7		
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 400A 20A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2000A	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧電源切替器	MCDT 3P 400A 3P 30A	共立	〃	2		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V 50VA×2×3組 6600/110V 100VA×2	〃	〃	8		
〃	〃	〃	変流器CT	高圧用 200/5A×2 100/5A×2 75/5A×2 50/5A×2×2組 30/5A×2 20/5A×2	〃	〃	14		
〃	〃	〃	〃	低圧用 2500/5A×2 750/5A×2 600/5A×2	〃	〃	6		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	3		
〃	DC-DCコンバーター装置	〃	DC-DCコンバーター	DC100V-DC24V15A	アジア電子工業	2001	1	中盤盤(QB更新で不使用)、昇降機監視用	2001年 取替
〃	〃	6階機械室	冷蔵庫用キュービクル		日清電気		1		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V モーランド 750kVA	三菱電機	2001	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA	三菱電機	2001	1		
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A 100V直通し	三菱電機	2001	1		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
冷蔵庫棟	受変電設備	6階機械室	計器用変圧器PT	6600/110V	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	高压用 75/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	低压用 2500/5A			2		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低压用 200A			1		
冷蔵庫棟	受変電設備	B1F電気室	変圧器(電灯)	油入 1φ3w 6.6KV/210V/105V 10KVA	大阪変圧器	1976	1		2018年3月より低圧受電切替により撤去
〃	〃	〃	変圧器(動力)	油入 3φ3w 6.6KV/210V 300KVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	油入開閉器	7.2kV 200A 8.7kA 手動式	戸上電機	1976	2		
〃	〃	〃	高压交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A コーξG50A 40kA	エナジーサポート	2012	1		2013年2月 取替
〃	〃	〃	電力ヒューズPF	7.2kV 100A			2		
〃	〃	〃	計器用変圧器PT	6600/110V			2		
〃	〃	〃	高压変流器CT	50/5A			2		
〃	〃	〃	低压変流器CT	1000/5A×2 75/5A×2			4		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	高压用			1		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低压用 200A			2		
冷蔵庫棟	非常用電源設備	6階発電機室	非常用発電機	3φ3w 210V 150KVA キュービクル形	ヤンマー	2015	1		2016年 発電機改修
冷蔵庫棟	直流電源設備	6F蓄電池室	整流器	形式 AO-32-120-20BD-MJ 交流入力 3Ph 60Hz 210V 整流器出力 浮動 120V	日立化成	2017	1	操作電源、非常灯	2017年 更新
〃	〃	〃	蓄電池	形式 MSJ-300 据置鉛蓄電池(制御弁式)108V 54セル 300AH	〃	〃	1	〃	〃
冷蔵庫棟	直流電源設備		UPS						2000年 修繕
冷蔵庫棟	中央監視設備	6階監視室	中央監視設備	電力	NEC	2017	1		2017年 改修
冷蔵庫棟	動力設備	B1F	動力制御盤	M-B1～M-B4	九州電機	1976	4		
〃	〃	6階機械室	〃	M-7A～M-7C	森井電業	1979	3		
〃	〃	6階ELV機械室	〃	M-D	〃	〃	1		
冷蔵庫棟	昇降機設備	1号機	荷物用エレベーターE-1	P-4000-2U-45-5停止 交流2段	東芝	2006	1		2006年 改修、2018年3月トアタワー他一部取替
〃	〃	2号機	荷物用エレベーターE-2		東芝	2015	1		2016年 改修
冷蔵庫棟	自動火災報知設備	1階事務所	火報監視装置	FIP117-H2-20L P型1級表示器(20回線)	能美防災	2012	1		1997年 感知器失効に伴う取替 2012年 表示器へ更新
〃	公害測定設備	6階屋外							2000年 大気採集707取替、2018年3月風向風速自動測定記録計取替

製氷棟	受変電設備	1階電気室	低圧電灯動力盤			2001	1		2001年 改修
〃	〃	〃	変圧器	油入 3φ3w 6.6Kv/210V 300KVA	三菱電機	2000	1		2001年 改修
〃	〃	〃	変圧器	油入 1φ3w 6.6Kv/210V/105V 20KVA	〃	〃	1		2001年 改修
〃	〃	〃	VCB	400A 7.2kV	三菱電機	2001	1		〃
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 200A			3		
〃	〃	〃	高压カットアウトPC	7.2kV PF30A×3 7.2kV PF30A×2			5		
〃	〃	〃	計器用変圧器PT	6600/110V	三菱電機	2001	2		
〃	〃	〃	変流器CT	高压用 40/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	低压用 1000/5A×2 120/5A×2			4		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低压用 200A			3		
旧中処理場	直流電源設備	3階電気室	整流器	型式GLSB100-5V 製造番号777307N	湯浅電池	1977	1	操作、非常照明用	1991年 一部取替改修 ※現在未使用

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
旧中間処理場	直流電源設備	3階電気室	蓄電池	CS45-6E*18 45Ah/10Hr	湯浅電池	1991	1	〃	1991年 蓄電池取替
〃	自動火災報知設備	3階操作室	複合盤	FCSI21A-P-1-15、防火戸制御3回線複合盤	能美防災	1977	1		
〃	〃		感知器				1式		1997年 感知器失効に伴う取替
旧バナナ加工場	自動火災報知設備	1階事務室	火報受信機		能美防災	2021	1		1997年 受信機取替 2021年3月更新
			感知器		能美防災	2021	101		2018年2月旧熟成室内感知器増設(43個) 2021年3月感知器58個取替
旧バナナ加工場	弱電設備								
加工場	受変電設備	1階電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		2017年11月更新
〃	〃	〃	コンデンサー盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧電灯配電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2-1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2-2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	主遮断器	VCB 7.2kV 600A 12.5kA 手動ばね式	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	電灯変圧器	1φ3W 6.6kV/210-105V モーランド 100KVA	日立産機システム	〃	1	一般加工場 配送バース他	
〃	〃	〃	動力変圧器	3φ3W 6.6kV/210V モーランド 300KVA	〃	〃	1	一般加工場 配送バース 排水スクリーン他	
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A 20A(G)	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 40A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 50A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	高圧用 40VA 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	〃	低圧用 1000/5A×2 600/5A×2 500/5A×2 300/5A×2×3組 200/5A×2 150/5A×2×2組	〃	〃	18		
〃	〃	〃	〃	低圧用 100/5A×2	〃	〃	2		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	79.8KVA	指月電機	〃	1		↓
加工場	動力設備	1階電気室	動力制御盤	共同溝排気ファン、排水ポンプ	九州電機	1978	1		
		〃	電灯分電盤		〃	〃	1		
加工場	幹線設備		600V CVT60	配送バース送り					1993年 動力改修
加工場	自動火災報知設備								1997年 感知器失効に伴う取替
配送バース	自動火災報知設備								1997年 感知器失効に伴う取替
配送バース	動力設備								1993年 動力改修
屋外	排水槽用電源設備	屋外自立型		自動スクリーン他電源		2015	1		1994年設置 → 2014年電源改修、2015年更新
屋外	高圧幹線設備	青果棟用	管理棟→青果棟No.1電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	青果棟用	青果棟No.1電気室→No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	青果棟用	青果棟No.2電気室→No.3電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	水産棟用	管理棟→水産棟No.1電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	水産棟用	水産棟No.1電気室→No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	冷蔵庫棟用	管理棟→冷蔵庫棟6階電気室	6.6kV EM-CET100sq-3C		2018	1式		2018年 QB更新時に取替改修 地中→ケーブルラック
〃	〃	青果棟用(環状)	管理棟→青果棟No.3電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
屋外	高圧幹線設備	水産棟用(環状)	管理棟→水産棟No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
"	"	冷蔵庫棟用(環状)	管理棟→冷蔵庫棟6階電気室	6.6kV EM-CET100sq-3C		2018	1式		2018年 QB更新時に取替改修 地中→ケーブルラック
"	"	管理棟	管理棟B1F(一般)	6.6kV EM-CET60sq			1式		
"	"	管理棟	非常用発電機→特高電気室	6.6kV FPT100sq			1式		2016年 発電機改修
"	"	屋外キュービクル(青果側)	管理棟→屋外キュービクル(青果側)	6.6kV EM-CET22sq. CVT22sq			1式		
"	"	屋外キュービクル(水産側)	管理棟→屋外キュービクル(水産側)	6.6kV EM-CET22sq. CVT22sq			1式		
"	"	一般加工場用	管理棟→一般加工場	6.6kV EM-CET38sq-3C		2017	1式		2017年キュービクル改修時に更新
"	"	屋外キュービクル(水産A)	屋外キュービクル(水産側)→水産Aごみ	6.6kV CVT22sq. CET22sq. OC-22sq(架空)		2007	1式		
屋外	照明設備		ハイボール照明灯	200V660W*6 高効率2灯式安定器H=18050 低始動型	松下電工	1976	14	青果側9基、水産側5基	2000年～灯具取替(安定器共)H12.3基.H13.3基.H14.3基
"	"		"	200V360W*1 高効率安定器H=12350 低始動型	"	"	66		2006年、2007年 安定器取替
"	"		"	200V360W*2 高効率安定器H=12350 低始動型	"	"	4		2007年 安定器取替
"	"		サイン灯	200V LED照明	日本サイン			西門、北門、正門、東門に設置	2013年 2台、2014年 1台、2017年 1台設置 2018年整備
"	"	ごみ置場青果A～F、水産B	ごみ置場照明	200V FL40W*1		2000	1式		
屋外	変電設備	屋外キュービクル(青果側)	屋外キュービクル(青果側)					屋外照明灯他	
"	"		変圧器	1φ3W 6.6kV/210-105V 油入150KVA	大阪変圧器	1976	1		
"	"		高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 50A	三菱電機	2010	1		2011年 PFからLBSへ換装
"	"		MCCB	3P 800/700A×1 2P 50/50A×15 2P 100/100A×1	寺崎電機		17		
屋外	変電設備	屋外キュービクル(水産側)	屋外キュービクル(水産側)					屋外照明灯他	
"	"		MCCB	3P 800/700A×1 2P 50/50A×13	寺崎電機		14		
"	"		変圧器	1φ3W 6.6kV/210-105V 油入150KVA	大阪変圧器	1976	1		
"	"		電力ヒューズPF	7.2kV G-50A 40kA			5		
屋外	変電設備	屋外キュービクル(水産A)	屋外キュービクル(水産Aごみ)					水産Aごみ置場用	
"	"		変圧器(電灯)	1φ3W 6.6kV/210-105V 油入30KVA	東芝産業機器	2008	1		
"	"		変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入100KVA	"	"	1		
"	"		高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 40kA 30A(G)		"	1		
"	"		柱上気中開閉器	PAS 7.2kV 200A	富士電機	"	1		
"	"		SOG制御装置	方向性	戸上電機	"	1		
"	"		低圧LCユニット	18kvar (直列リアクトル・進相コンデンサー一体型)	ニチコン	2007	1		
"	"		MCCB	3P 225/175A×2 3P 100/100A×1 3P 100/75A×1 3P 50/50A×2 他	日東電工	2008	14		
屋外	発電設備	燃料電池設備	サーバーシステム	モジュール200KW×6台 480V/6600/210-105V	B.E.J	2014	1式		2015年3月より送電開始(冷蔵庫棟) 系統連系F13(市場)
西冷蔵庫	受変電設備	屋外キュービクル							
"	"	"	動力変圧器	油入自励式 3φ3W 150kVA 6600/210V SOY-YDCR	日立製作所	1989	1		
"	"	"	電灯変圧器	油入自励式 1φ3W 30kVA 6600/210-105V SOU-CR	日立製作所	1989	1		
"	"	"	主遮断器	LBS SCL形 7.2kV 200A PF G40A 40kA フック操作式	三菱電機	1989	1		
"	"	"	変流器CT	低圧用 200/5A×2			2		
"	"	"	変流器CT	低圧用 500/5A×2			2		
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用(電灯、動力)			2		
"	"	"	低圧地絡継電器	電灯、動力 VC-10 0.2A	オリエンタル	1989	2		2018年 冷蔵庫棟6階中央監視装置に警報取込

【別表-9】

設備機器リスト(機械設備)

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
青果棟	換気設備	A2コア3階機械室	給気ユニット	302-1	25mmAq*7500CMH*2.2Kw			1	3階大果食堂給気	使用者負担 停止
〃	〃	〃	排気ファン	311-1				1	3階大果食堂排気	使用者負担 停止
〃	〃	A3コア3階機械室	給気ユニット	302-2	25mmAq*7500CMH*2.2Kw			1	3階北果食堂給気	使用者負担
〃	〃	〃	排気ファン	311-2				1	3階北果食堂排気	使用者負担
〃	〃	各コアPH機械室	〃	308-1～4	40m ³ /min・25mmAq・1060rpm・0.75kW		1976	4	M2～3階便所排気	
〃	〃	〃	〃	309-1～4	5m ³ /min・12mmAq・1750rpm・0.4kW		〃	4	3階給湯室排気	
〃	〃	〃	〃	313-1～4	23.4m ³ /min・20mmAq・1250rpm・0.4kW		〃	4	ELV機械室排気	(A1コア:2009取替)(A3コア:2015.12モニター取替)
〃	〃	A3コア2階・バッテリー室	〃	312	50m ³ /min・15mmAq・1700rpm・1.5kW		〃	1	2階・バッテリー室排気	
青果仲卸棟	〃	1階卸売場大通天吊り型	天吊排気ファン	303-1～6	533.3m ³ /min・23mmAq・365rpm・7.5kW	谷山鉄工所	1976	6	1階卸売場排気	2014年№4電動機取替 2016年№2整備
〃	〃	2階食堂機械室	給気ユニット	301	25mmAq*3000CMH*1.5Kw			1	2階旧厚生食堂	空室
〃	〃	〃	排気ファン	310				1	2階旧厚生食堂	空室
〃	〃	便所上部M2階機械室	〃	304-1～2	203m ³ /min・31mmAq・560rpm* 西 3.7kW 東 5.5kW	日立	1978/2015	2	1階関連商品売場排気	2015年〇東電動機改修、2015年A西関連電動機取替)
〃	〃	便所上部M2階機械室中央	〃	305-1～2	30mmAq*3000CMH*1.5Kw			2	1階関連商品売場中央排気	停止
〃	〃	便所上部M2階機械室	〃	306-1～6	40m ³ /min・15mmAq・900rpm・0.75kW		1976	6	1～2階便所排気	A7フロク西(2007年製)B7フロク西(2015年モニター取替)
〃	〃	〃	〃	307-1～6	5m ³ /min・12mmAq・1750rpm・0.4kW	三菱電機	2015	6	2階給湯室排気	C7フロク東(2015.2改修)A7フロク東(2015年モニター→送風機取替)
〃	〃	2階外壁	有圧換気扇	307-1～6	400φ*0.2Kw			48	大屋根排気	2001.整備、4台取替 2009.1台、 2013.水産棟32台増設
〃	空調設備	1階関連商品売場東	パッケージ型空調機	251-1～6	3.75Kw+0.4Kw			6	1階関連商品売場東	使用者負担 停止
〃	〃	〃	〃	252-1～6	1.5Kw+0.06Kw			6	1階関連商品売場東	使用者負担 停止
〃	〃	1階関連商品売場西	〃	253-1～6	3.75Kw+0.4Kw			6	1階関連商品売場西	使用者負担 停止
〃	〃	〃	〃	254-1～6	1.5Kw+0.06Kw			6	1階関連商品売場西	使用者負担 停止
〃	〃	1階関連商品売場中央	〃	255-1～8	2.2Kw+0.2Kw			8	1階関連商品売場中央	使用者負担(売店)
〃	〃	2階	〃	267	空冷			1	2階旧厚生食堂	空室
〃	〃	仲卸事務所上部階	ヒートポンプ型ルームエアコン					129	2階仲卸事務所	使用者負担
青果棟	〃	1階	パッケージ型空調機	256-1～4	冷房9000Kcal/h.暖房9800Kcal/h*2.2Kw*0.1Kw			2	1階卸売場休憩室	停止(空冷)
〃	〃	〃	〃	257	冷房15000Kcal/h.暖房14400Kcal/h*3.75Kw*0.22Kw	三菱重工		2	1階卸売場業者事務所東	使用者負担 停止(空冷)
〃	〃	〃	〃	258-1～2	冷房15000Kcal/h.暖房14400Kcal/h*3.75Kw*0.22Kw			2	1階卸売場業者事務所西	使用者負担 停止(空冷)
〃	〃	〃	〃	259-1～8				8	1階卸売場現場詰所	使用者負担 未使用
〃	〃	〃	〃	260	冷房15000Kcal/h.暖房14400Kcal/h*3.75Kw*0.22Kw			1	1階代払精算事務所(卸売場西 大果詰所)	使用者負担 停止
〃	〃	〃	〃	262-1～4	3UST 39 HT-6 2.2Kw+0.2Kw			4	1階卸売場休憩室	使用者負担 停止(空冷)
〃	〃	2階	〃	264	DP-104T 5.5Kw+0.75Kw+1.5Kw			1	2階鉄道施設(日通事務所)	停止
〃	〃	〃	〃	265-1～4	DP-569L 冷房5600Kcal/h.暖房7200Kcal/h*1.5Kw*0.1Kw			4	2階現場詰所	停止
〃	〃	〃	〃		冷房3000Kcal/h.暖房28400Kcal/h*7.5Kw*1.5Kw			1	2階操作事務所	使用者負担 2011.改装 停止
〃	〃	3階A-1コア機械室	〃	268	DPL-80S 冷房24000Kcal/h.暖房225000Kcal/h*30Kw*2*37Kw			1	3階卸業者事務所(大果)	2001.5薬品洗浄 停止(空冷)
〃	〃	3階A-2コア機械室	〃	270	DPL-301S 冷房90000Kcal/h.暖房60000Kcal/h*7.5Kw*3*10Kw			1	3階食堂(大果)	使用者負担 停止(空冷)
〃	〃	〃	〃	272-1				1	3階協同事務所(大果)	停止
〃	〃	3階A-3コア機械室	〃	271	DPL-301S 冷房90000Kcal/h.暖房60000Kcal/h*7.5Kw*3*10Kw			1	3階食堂(北果)	使用者負担 停止(空冷)
〃	〃	〃	〃	272-2				1	3階協同事務所(大果)	停止
〃	〃	3階A-4コア機械室	〃	269	DPL-80S 冷房240000Kcal/h.暖房225000Kcal/h*30Kw*2*37Kw			1	3階卸業者事務所(北果)	停止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
青果棟	空調設備	A-1コア屋上	冷却塔		SBC-175E(A-1)	荏原シンワ	1977	1		2000.整備 停止
〃	〃	A-2コア屋上	〃		SBC-175E(A-2)	〃		1		〃 停止
〃	〃	A-3コア屋上	〃		SBC-150E(A-3)	〃		1		停止
〃	〃	A-4コア屋上	〃		SBC-200E(A-4)	〃		1		停止
〃	給湯設備	2階	給湯ボイラー		100000Kcal/h.貯湯量800l.ガス消費量28.6m3/h	昭和鉄工		1	日通事務所風呂用(業者施工)	停止
水産棟	換気設備	1階卸売場小通り天吊り型	排気ファン	304-1～6	21mmAq*21200CMH*3.7Kw	タニヤマ	1976	6	1階卸売場排気	2015年No2電動機取替 2018年電動機全て更新
〃	〃	2階食堂	給気ユニット	301	1.5Kw	〃	〃	1	2階休憩所	使用者負担 停止
〃	〃	2階食堂	排気ファン	311	2.2Kw	〃	〃	1	2階休憩所	使用者負担 停止
〃	〃	A2コア3階機械室	給気ユニット	302	2.2Kw	〃	〃	1	3階食堂	使用者負担
〃	〃	A2コア3階機械室	排気ファン	312	2.2Kw	〃	〃	1	3階食堂排気	使用者負担
〃	〃	A3コア3階機械室	給気ユニット	303	3.7Kw	〃	〃	1	3階食堂	使用者負担
〃	〃	A3コア3階機械室	排気ファン	313	5.5Kw	〃	〃	1	3階食堂排気	使用者負担
〃	〃	各コアPH機械室	〃	309-1～4	23mmAq*3600CMH*0.75Kw	〃	〃	4	1～4階コア便所排気	1階は倉庫
〃	〃	各コアPH機械室	〃	310-1～4	20mmAq*900CMH*0.4Kw	〃	〃	4	3～4階コア湯沸室排気	A2、A3、A4は2009年製
〃	〃	各コアPH機械室	〃	314-1～4	20mmAq*1400CMH*0.4Kw	〃	〃	4	ELV機械室排気	
〃	〃	PH ELV機械室	換気扇	315-1～4	200φ			4	ELV機械室排気	
〃	〃	A1,A4コア2階電気室	有圧換気扇	316-1,2	500φ 0.4KW			2	2階電気室	
〃	〃	M3階物入	換気扇	317-1～4	200φ			4	M3階物入	
水産仲卸棟	〃	中2階機械室東西	排気ファン	305-1,2	29mmAq*11000CMH*西 2.2Kw 東 3.7Kw	タニヤマ	1976	2	1階関連商品売場東西	
〃	〃	中2階機械室中央	〃	306	1.5Kw	〃	〃	1	1階関連商品売場中央	停止
〃	〃	中2階機械室	〃	307-1～4	21mmAq*2400CMH*0.75Kw	〃	〃	4	1～2階便所排気	A東2008年製
〃	〃	〃	〃	308-1～4	12mmAq*300CMH*0.4Kw	〃	〃	4	2階湯沸室排気	
〃	〃	2階外壁	有圧換気扇		400φ 0.2Kw			32	大屋根排気	2001.軸受整備(6基)
水産棟	空調設備	A1コア屋上	冷却塔	052	125USRT 625l/m 3.7Kw	荏原シンワ	1977	1	1階西 停止	1FA-1詰所・1FA-2詰所・1F西関連商品売場
〃	〃	A2コア屋上	〃	054	200USRT 2600l/m 5.5Kw	〃	〃	1	2～4階西 停止	2FA-1詰所・2FA-2詰所・3F魚市・4F賣場・4F水仲組合
〃	〃	〃	〃	055	15USRT 195l/m 0.4Kw	〃	〃	1	開設者事務所 停止	業務課分室・宿直室 空冷化
〃	〃	A3コア屋上	〃	053	200USRT 2600l/m 5.5Kw	〃	〃	1	2～4階東 停止	停止
〃	〃	A4コア屋上	〃	051	125USRT 625l/m 3.7Kw	〃	〃	1	1階東 停止	1FA-3詰所・1FA-4詰所・1F東関連商品売場
水産仲卸棟	〃	2階東	冷却塔		80USRT l/m 2.2Kw	荏原シンワ	1977	3	1階仲卸冷却水用東	2000.整備 2016年一部整備
〃	〃	2階西	丸型開放式冷却塔		100USRT l/m 2.2Kw 252000Kcal/H	空研工業	1988	3	1階仲卸冷却水用西	2016年一部整備、2018年2月ファン取替
水産棟	〃	A-1コアPH	冷却水ポンプ	072	125Φ*1625l/min*30m*15Kw	相互	1976	1	1階西系統	停止
〃	〃	A-2コアPH	〃	074	150Φ*2600l/min*30m*22Kw	〃	〃	1	2～4階西系統	停止
〃	〃	〃	〃	075	50Φ*195l/min*15m*1.5Kw	〃	〃	1	開設者事務所系統	停止
〃	〃	A3コアPH	〃	073	150Φ*2600l/min*30m*22Kw	〃	〃	1	2～4階東系統	停止
〃	〃	A4コアPH	〃	071	125Φ*1625l/min*36m*18.5Kw	〃	〃	1	1階東系統	停止
〃	〃	2階東	冷却水ポンプ		80Φ*700l/min*50m*11Kw	〃	〃	3	1階仲卸冷却水用東系統	2000.弁取替
〃	〃	2階西	〃		80Φ*840l/min*45m*15Kw	〃	1998	3	1階仲卸冷却水用西系統	1997.改修、2018年3月整備
〃	〃	1階	パッケージ型空調機	251-1～4	3.7Kw+0.4Kw			4	1階関連商品売場東大	使用者負担 停止
〃	〃	1階	〃	252-1～4	1.5Kw+0.06Kw			4	1階関連商品売場東小	使用者負担 停止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
水産棟	〃	1階	〃	253-1～4	3.7Kw+0.4Kw			4	1階関連商品売場西大	使用者負担 停止
〃	〃	1階	〃	254-1～4	1.5Kw+0.06Kw			4	1階関連商品売場西小	使用者負担 停止
〃	〃	1階	〃	256-1	1.5Kw+0.06Kw			1	1階仲卸売場 売店	空冷化
〃	〃	1階	〃	259-1.8	1.5Kw+0.06Kw			8	1階卸売場現場詰所	使用者負担 停止
〃	〃	1階	〃	257-1.2	冷房15000Kcal/h・暖房14000Kcal/h*3.75Kw+0.2Kw	三菱重工	1977	2	1階卸業者事務所西	停止 空冷化
〃	空調設備	1階	〃	258-1.2	冷房15000Kcal/h・暖房14000Kcal/h*3.75Kw+0.2Kw	三菱重工	1977	2	1階卸業者事務所東	停止 空冷化
〃	〃	1階	〃	260-1	5.5Kw*2+2.2Kw			1	1階仲卸売場休憩室	停止 空冷化
〃	〃	1階	〃	261-1～4	冷房9000Kcal/h・暖房10800Kcal/h*3.75Kw+0.2Kw	三菱重工	1977	4	A-1～4コア1階休憩室	A1は空冷化済
〃	〃	2階	〃	262-1～4	2USRT 冷房5600Kcal/h・暖房9000Kcal/h*1.5Kw+0.1Kw	〃	〃	4	A-1～4コア2階現場詰所	空冷化
〃	〃	仲卸事務所上部階	ヒートポンプ型ルームエアコン	263-1～97	0.75KW			97	2階仲卸事務所	使用者負担 個別空冷化
〃	〃	2階食堂	〃	264-1.2	10USRT 7.5Kw+1.5Kw			2	2階休憩所	停止 空冷化
〃	〃	3階A-1コア	〃	265	40USRT 冷房12000Kcal/h 暖房116000Kcal/h*30Kw+15Kw	三菱重工	1977	1	3階卸業者事務所(魚市)	停止 〃
〃	〃	3階A-2コア	〃	269	30USRT 冷房6000Kcal/h 暖房67000Kcal/h*7.5Kw*2+5.5Kw	〃	〃	1	3階仲卸組合(魚市・精算)	停止 〃
〃	〃	3階A-3コア	〃	268	20USRT 冷房75000Kcal/h 暖房6000Kcal/h*3.75Kw+0.2Kw	〃	〃	1	3階仲卸組合(大水)	停止 〃
〃	〃	3階A-4コア	〃	266	40USRT 冷房12000Kcal/h 暖房116000Kcal/h*30Kw+15Kw	〃	〃	1	3階卸業者事務所(大水・協会)	停止 〃
〃	〃	4階食堂	〃	267	10.8Kw+3.7Kw			1	4階卸食堂	食堂業者負担 〃
〃	〃	4階A-1コア	〃	270	20USRT 7.5Kw*2+7.5Kw			1	4階産地団体事務所(魚市)	停止
〃	〃	4階A-1コア	〃	271	40USRT 30Kw+15Kw			1	4階産地団体事務所(青果組合)	停止 〃
〃	〃	4階A-2コア	〃	272	40USRT 30Kw+15Kw			1	4階予備室(水産組合)	停止 〃
〃	〃	4階食堂	〃	273	30USRT 10.8Kw+75Kw			1	4階卸食堂(共同)	食堂業者負担 〃
〃	〃	4階A-3コア	〃	275	〃			1	4階通運業者事務所(大水)	停止 〃
〃	〃	4階A-4コア	〃	274	20USRT 7.5Kw*2+7.5Kw			1	4階通運業者事務所(大水更衣室・水産組合)	停止 〃
〃	〃	4階業務課分室	〃	276	5USRT 3.75Kw+0.4Kw			1	4階開設者現場事務所(業務課分室)	停止 (不使用)
〃	〃	4階業務課宿直室	〃	277	7USRT 5.5Kw+0.75Kw			1	4階農林省統計事務所(業務課宿直室)	停止 空冷化
								1		
水産棟	給湯設備	4階A-2コア	ガス式					1	4階開設者事務所風呂用	
〃	〃	3階、4階湯沸室	ガス瞬間湯沸器					8	給湯用	電気温水器→ガス瞬間湯沸器へ更新
〃	〃	2階仲卸湯沸室	ガス瞬間湯沸器					8	〃	電気温水器→ガス瞬間湯沸器へ更新
管理棟	空調設備	B1F 機械室	ターボ冷凍機	001	320USRT970000Kcal/h 冷水量5400l 冷却水量4200l/h 285Kw 3KV	三菱ヨーク	1975	1		停止 2016年冷媒回収 廃止
〃	〃	〃	コンプレッサー		容量65L MAX8Kg/cm2 0.75KW	日立	〃	2	空調自動制御用	停止
〃	〃	〃	冷水1次ポンプ	002	30Kw 150 Φ*5400l/H*20m	相互	〃	1	ターボ冷凍機用	停止
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	101	150 Φ*4200l/min*30m*30KW	〃	1988	1	ターボ冷凍機用	停止
〃	〃	〃	冷水2次ポンプ	103	65 Φ*26l/min*30m*3.7kw	〃	1975	1	電話交換機室用	停止
〃	〃	〃	〃	102	100 Φ*1100l/min*57m*18.5Kw	〃	〃	2	全館用(管理棟)	停止
〃	〃	〃	〃	104	80 Φ*700l/min*30m*7.5kw	〃	〃	1	食衛検用	停止
〃	〃	〃	〃	105	80 Φ*670l/min*30m*7.5kw	〃	〃	1	電気室用	停止
〃	〃	〃	〃	106	65 Φ*390l/min*30m*5.5kw	〃	〃	1	銀行、食堂用	停止
〃	〃	〃	〃	107	40 Φ*150l/min*30m*2.2kw	〃	〃	1	食衛検ファンコイル用	停止
〃	〃	〃	炉筒煙管式ボイラー	151	No.1都市ガス2500000kcal/h 消費量727Nm3/h 11kw*2	川崎重工	1975	1	暖房用	停止 2014年 廃止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
管理棟	〃	〃	〃	152	No.2都市ガス2500000kcal/h 消費量727Nm3/h 11kw*2	〃	〃	1	暖房用	1990 修繕 停止
〃	〃	〃	ボイラー給水ポンプ	161	65Φ*320l/min*60m*11kw	相互	1978	1		停止
〃	〃	〃	温水ポンプ	181.182	125Φ*100Φ*2700l/min*50m*37kw*120℃	相互	1978	2	全館用	停止
〃	〃	〃	〃	183	50Φ*360l/min*50m*7.5Kw*120℃	〃	〃	1	1階中監室、5階専用24h用	停止
〃	〃	〃	〃	184	65Φ*360l/min*15m*2.2Kw*120℃	〃	2004	1	ファンコイル系統	停止
〃	〃	〃	薬液注入ポンプ					1	ボイラー用	停止
〃	〃	〃	加圧タンク	191.192	1800φ*3000H 使用圧10Kg/cm2	平和鉄工	1975	2		停止
〃	〃	〃	補給水タンク	193	鋼板製 2500*2500*2000H	平和鉄工	〃	1		停止
管理棟	空調設備	RF	冷却塔	005	175USRT*2100l/m*5.5kw	荏原シンワ	1975	1	全体No.1	2000.整備 停止
〃	〃	〃	〃	006	〃	〃	〃	1	全体No.2	〃 停止
管理棟	空調設備	2階機械室	空気調和器	206	全静圧65mmAq*冷房能力195000Kcal/h*暖房能力200000Kcal/h*300AV*7.5Kw	三菱ヨーク	1975	1	1、2階ホール	停止 2014年空冷化
〃	〃	1階	〃	207	垂直型冷房能力195000kcal/h 暖房能力200000kcal/h 7.5Kw	〃	〃	1	食品衛生検査所系	停止 2013年空冷化
〃	〃	1階	ルームクーラー		壁掛形 0.75KW 100V	ダイキン工業	2002	1	食品衛生検査所宿直室	
〃	〃	1階特高室	空冷式エアコン	208	冷房能力40.0kW 暖房能力45.0kW	三菱	2012	3	特高室No.1～3	2011年度 空冷化、更新済
〃	〃	地下1階電気室	〃	209	冷房能力22.4kW	〃	2012	2	地下電気室No.1、2	2011年度 空冷化、更新済
〃	〃	〃	〃	213	全静圧65mmAq*冷房能力300000Kcal/h*暖房能力9000Kcal/h*150AV*5.5Kw*3.7kw	〃	〃	1	中央監視室・機械室	停止
〃	〃	1階中監室	冷暖房機		空冷式エアコン天井吊ツインマルチ	ダイキン工業	2002	1	中央監視室	
〃	〃	〃	空気調和器	214	全静圧15mmAq*冷房能力19000Kcal/h*暖房能力23000Kcal/h*0.75kw	三菱ヨーク	1975	1	郵便局用	使用中止
〃	〃	食衛換PH	ルームクーラー		空冷式壁掛形 冷房3150Kcal/h*1.1KW.暖房4450Kcal/h*2.6KW	ダイキン工業	1990	1	食品衛生検査所無菌室	
〃	〃	3階機械室	空気調和器	205	全静圧65mmAq*冷房能力59000Kcal/h*暖房能力41800Kcal/h*100AV*3.7kw	三菱ヨーク	〃	1	3階事務室	停止 2012年、2014年空冷化
〃	空調設備	4階機械室	空気調和器	204	全静圧65mmAq*冷房能力59000Kcal/h*暖房能力41600Kcal/h*100AV*3.7Kw	三菱ヨーク	1975	1	4階事務室	停止 2014年空冷化
〃	〃	5階機械室	〃	203	〃	〃	1975	1	5階計算機センター	廃止
〃	〃	5階機械室	空冷式エアコン			ダイキン工業	1999	1	5階系統(食流センター設置)	停止 2015年個別空調(空冷化)
〃	〃	6階機械室	空気調和器	252	19KW+7.5KW	三菱重工業		1	NTT系統	廃止
〃	〃	6階機械室	空冷式エアコン		冷房能力7.1kW 暖房能力8.0kW	三菱重工業	2012	1	NTT系統(交換機室)	三菱 MPK-RP80KA
〃	〃	7階機械室	空気調和器	202	全静圧65mmAq*冷房能力52000Kcal/h*暖房能力64000Kcal/h*150AV*5.5kw	三菱ヨーク	2014	1	6階・7階ホール用	停止 2014年、空冷化
〃	〃	〃	〃	201	全静圧65mmAq*冷房能力72000Kcal/h*暖房能力64000Kcal/h*150AV*5.5kw	〃	〃	1	7階大会議室用	停止 2014年、空冷化
管理棟	空調設備	7階機械室	リターンファン	201-R	2.2Kw	谷山鉄工所	1975	1	7階会議室系統	停止
〃	〃	5階機械室	〃	203-R	1.5Kw	〃	〃	1	5階計算センター系統	停止
〃	〃	4階機械室	〃	204-R	〃	〃	〃	1	4階事務室系統	停止
〃	〃	3階機械室	〃	205-R	〃	〃	〃	1	3階事務室系統	停止
管理棟	空調設備	1階	ファンコイルユニット		冷房能力4070kcal/h 暖房能力5600kcal/h	三菱ヨーク	1975	1	食衛検宿直室	停止 2013年空冷化
〃	〃	〃	〃		冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	11	食衛検用	停止
〃	〃	〃	〃		冷房能力2400kcal/h 暖房能力3850kcal/h 300型	〃	〃	1	管理人室用	停止
〃	〃	〃	〃		暖房能力1500kcal/h 暖房能力2350kcal/h 200型	〃	〃	1	管理人室・宿直室用	停止
〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃	1	宿直室用	停止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
管理棟	〃	3～6階	〃	253-2	冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	16	西系統	停止 2013年空冷化
〃	〃	3～6階	〃	253-3	〃	〃	〃	14	東系統	停止
〃	〃	7階	〃	253-1	〃	〃	〃	4	冷暖房補助・大会議室用	停止 ↓
管理棟	換気設備	B1F	給気ユニット	301	全静圧40mmAq*430m3/h*7.5kw	谷山鉄工所	1975	1	B1F機械室系統	
〃	〃	〃	排気ファン	303	277m ³ /min・25mmAq・400rpm・3.7Kw	〃	〃	1	〃	
〃	〃	〃	給気ユニット	302	全静圧40mmAq*430m3/h*15kw	〃	〃	1	B1F電気室系統	空冷化に伴い停止
〃	〃	〃	排気ファン	304	32mmAq*20000m3/h*5.5kw	〃	〃	1	〃	〃
〃	〃	1階	〃	305	333.4m ³ /min・30mmAq・387rpm・5.5Kw	〃	〃	1	1F特高室系統	〃
〃	〃	1階	給気ユニット		全静圧20mmAq*1000m3/h*0.2kw	〃	〃	1	1F郵便局用	〃
〃	〃	1階	排気ファン		全静圧7mmAq*800m3/h*0.15kw	〃	〃	1	1F宿直室台所用	〃
〃	〃	1階	〃		全静圧12mmAq*600m3/h*0.15kw	〃	〃	1	1F宿直室風呂用	〃
〃	〃	PH	〃	306	114m ³ /min・30mmAq・600rpm・1.5Kw	〃	〃	1	1F～7F便所系統	
〃	〃	PH	〃	307	40m ³ /min・30mmAq・1120rpm・0.75Kw	〃	〃	1	1～7階給湯室系統	
〃	〃	食衛検PH	〃	308	50m ³ /min・20mmAq・710rpm・0.75Kw	〃	〃	1	食衛生検ガスクロ室・化学実験室	
〃	〃	PH	〃	315	全静圧20mmAq*20m3/h*0.2kw	〃	〃	1	エレベーター機械室	
管理棟	換気設備	食衛検PH	排気ファン	351	全静圧50mmAq*60m3/h*0.75kw	松下	1975	1	食衛検ポンベ室・処理室	
〃	〃	〃	〃		20m ³ /min・20mmAq・1150rpm・0.2Kw	谷山鉄工所	1976	1	食衛検便所用	
管理棟	給水設備	B1F機械室	揚水ポンプ	501-1.2	650×500ℓ/min×50m×1750rpm×11Kw	相互	1975	2	市水用	2008年整備 2021年停止
〃	〃	屋外	加圧給水ポンプ		(800×400)×230ℓ/min×49m×2.2Kw		2021	3	市水用	2021年設置
〃	〃	B1Fファン室	汚水ポンプ	601-1.2	800×360ℓ/min×12m×3.7Kw	相互	1996	2		内1台2007年取替
〃	〃	〃	雑排水ポンプ	602-1.2	650×200ℓ/min×15.2m×3.7Kw	エバラ	2018	2		2018年3月取替
〃	〃	屋外	受水槽	501	溶接組立形SUS製保温付パネルタンク 5m3 (2槽式)		2021	1	市水用	2021年3月更新
〃	〃	RF	高架水槽	503	FRP製 12m3 1槽式	東陶	1976	1	市水用	2021年3月撤去
〃	〃	RF	高架水槽	502	溶接組立形SUS製単板パネルタンク 3m3		2021	1	工水用	2021年3月更新
〃	〃	B1F	貯湯湯沸器	551	1Φ200V貯湯量300ℓ 3.4Kw	三菱電機	2016	1	風呂用	1998年取替 2016年更新
〃	〃	2階	電気温水器用補給水槽	552	700*700*700H			1		
〃	〃	B1F	自動温水器		3Φ3w貯湯量224ℓ*8600Kcal/h*10Kw			1	宿直室風呂用	停止
〃	〃	共同ビット	排水ポンプ	603	水中ポンプ: 40φ×0.03ℓ/min×10m×0.25Kw			1	食衛検棟共同ビット排水	1992取替、2018年3月取替
管理棟	ガス設備	B1F	ガス漏検知器			三工社	2011	3	都市ガス用	1999 取替、2011取替
〃	〃	ガバナール室	ガス漏検知器			三工社	2011	1	都市ガス用	1999 取替、2011取替
〃	〃	1階中監室	ガス漏検知器		5窓	新コスモス電機	2012	1	都市ガス用	2012年 受信機更新
管理棟	換気設備	1階食検空調機室	排気ファン		91.67m ³ /min・20mmAq・500rpm・0.75Kw	谷山鉄工所	1976	1	食品検査所	
〃	〃	食検RF	〃		60m ³ /min・20mmAq・950rpm・0.75Kw	〃	〃	1	化学実験室	
冷蔵庫棟	空調設備	1階北事務所(北)	空冷式エアコン		冷房2.08KW、暖房2.01KW	ダイキン工業	2001	1		

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
冷蔵庫棟	空調設備	1階北事務所	空 冷 式 エアコン		冷房22.4KW、暖房25.0KW	ダイキン工業	2001	1		
〃	〃	1階南事務所	空 冷 式 エアコン		天吊型	ダイキン工業	〃	1		
〃	〃	2階宿直室	空 冷 式 エアコン		冷房880W、暖房930W	ダイキン工業	〃	1		2019年更新
〃	〃	6階監視室	空 冷 式 エアコン		冷房11.3KW、暖房10.7KW	三菱電機	2016	1		2016年更新
〃	〃	RF	空 冷 式 エアコン		セパレート型ルームエアコン 冷房1.28KW、暖房1.29KW	ダイキン工業	2014	1	公害測定室	2001、空調機取替、2014空調機取替
冷蔵庫棟	冷蔵設備	屋外	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3Φ×37Kw	神戸製鋼所	1999	2		
〃	〃	〃	サーモバンクユニット		法定冷凍能力:13.5RT 内部蓄熱材:WATER(450Lit)	日新興業	〃	2		
〃	〃	1階SF級冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:210.5m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*3.7KW	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	屋外	冷却塔		密閉型冷却能力:234000Kcal/h(60RT) AC200V*60Hz*3Φ*2.2Kw*散水P1.5Kw	空研工業	〃	1		
〃	〃	〃	冷却水ポンプ		800l/h*16.7m AC200V*60Hz*3Φ*3.7Kw	荏原製作所	〃	2		
〃	〃	〃	制御盤		屋外自立型	日新興業	〃	1		
冷蔵庫棟	冷蔵設備	1階	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	神戸製鋼所	2001	2		
〃	〃	1階冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:301.5m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*1.5KW×2	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	1階冷蔵庫前室	冷却器		伝熱面積:37.6m2 ヒーターデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*0.075KW×3	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	2階	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	神戸製鋼所	〃	2		
〃	〃	2階冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:301.5m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*1.5KW×2	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	2階冷蔵庫前室	冷却器		伝熱面積:37.6m2 ヒーターデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*0.075KW×3	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	3階	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	神戸製鋼所	2002	2		
〃	〃	3階冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:165m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*1.5KW	ドーワテクノ工業	〃	4		
冷蔵庫棟	冷蔵設備	4階	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	神戸製鋼所	〃	1		
〃	〃	4階冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:165m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*1.5KW	ドーワテクノ工業	〃	2		
〃	〃	5階冷蔵庫	冷却器		伝熱面積:260m2 ネットガスデフロスト方式 AC200V*60HZ*3φ*2.2KW	ドーワテクノ工業	〃	12		
〃	〃	6階	水冷スクリュウ2段半密閉型冷凍機		冷凍能力14.00TON AC200V×60Hz×3Φ×42Kw	神戸製鋼所	〃	1		
〃	〃	2階	空冷コンデンシングユニット		冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75Kw	三菱重工業	〃	2		
〃	〃	RF	冷却塔		密閉型冷却能力:585000Kcal/h(150RT) AC200V*60Hz*3Φ*5.5Kw*散水P1.5Kw×2	空研工業	2001	2		
〃	〃	各階	冷却水ポンプ		50φ*50φ*300l/h*20m*2.2Kw	荏原製作所	2001	4	1階東、西・2階東、西	
〃	〃	各階	冷却水ポンプ		50φ*50φ*300l/h*20m*2.2Kw	荏原製作所	2003	3	3階東、西・4階	
〃	〃	RF	冷却水ポンプ		65φ*65φ*500l/h*20m*3.7Kw	荏原製作所	2003	1	5階	
冷蔵庫棟	換気設備	6階	排気ファン		SS1 3/4 23.5CMH 22mmAq 0.75Kw	谷山鉄工所	2002	1	機械室(トイレ用)	2002、取替
〃	〃	〃	〃		有圧扇 400φ			2	機械室	西側2015年更新
〃	〃	〃	〃		有圧扇 450φ	パナソニック		3	電気室	2018年更新
〃	〃	〃	〃		有圧扇 200φ			1	蓄電池室	
〃	〃	〃	〃		有圧扇 400φ			1	発電機室	
〃	〃	〃	〃		PFL-16-1 5mmAq 0.24Kw	栗田電機	1976	2	エレベーター機械室	
〃	〃	B1F	〃		SS2 1/2 52CMH 20mmAq 0.75Kw	谷山鉄工所	〃	1	ポンプ室	
〃	〃	B1F	〃		MAF3S1 25mm Aq 1.5Kw	タニヤマ	1995	1	レシーバー室	1995取替
冷蔵庫棟	給水設備	B1F	受水槽		全体市水用 コンクリート製受水槽 900m3			1	全体市水	2017年No.2F号更新、2018年No.1F号更新
〃	〃	〃	受水槽		全体工水用 コンクリート製受水槽 600m3			1	全体工水	
〃	〃	RF	高架水槽		溶接組立形SUS製保温付パネルタンク 80m3*2 市水用		2021	2	管理棟を除く全体	1994、取替 2021年更新
〃	〃	〃	高架水槽		FRP製 100m3*2 工水用	セキスイ	1995	2	管理棟を除く全体	1995、取替

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
冷蔵庫棟	〃	B1F	揚水ポンプ		260 φ*200 φ*45m*6000l/h*75Kw	日立		2	市水用	2008年整備
〃	〃	〃	〃		200 φ*150 φ*45m*4000l/h*50Kw	〃		2	工水用	2010年整備
〃	〃	〃	〃		50 φ*50 φ*65m*300l/h*7.5Kw	〃		2	管理棟高架水槽用(工水)	2008年整備
〃	〃	〃	排水ポンプ		100 Φ*10m*1000l/h*5.5Kw	〃		2		
製水棟	空調設備	1階	空冷式エアコン		天吊形 冷房 4.5KW, 暖房 5.0KW	富士電機		1	1F計量操作室	2016年 空調機更新
〃	〃	〃	〃		天カセ(ツイン)			1	1F機械室(会議室)	
製水棟	換気設備	1階	排気ファン		有圧扇 400 φ			1	1F電気室	
〃	〃	3階	給気ファン		有圧扇 500 φ			2	3F製水機室	
〃	〃	〃	排気ファン		有圧扇 500 φ			2	3F製水機室	
〃	〃	1階	給・排気ファン		熱交換気扇			1	1F会議室	
〃	〃	2階	排気ファン		有圧扇 350 φ			2	2F貯水庫スペース	
製水棟	製水設備	屋外	冷却塔	ICT-11	密閉型 80RT*3.7KW, 散水P1.5KW	空研工業		1		
〃	〃	〃	冷却塔	ICT-12	密閉型 80RT*3.7KW, 散水P1.5KW	空研工業		1		
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	CDP-11	80 φ*65 φ*1040L/h*20m*5.5KW	荏原製作所	2000	1		
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	CDP-12	80 φ*65 φ*1040L/h*20m*5.5KW	荏原製作所	2000	1		
〃	〃	RF	膨張タンク	BT	ウレタン製 100L			1		
〃	〃	3階	冷水スクリーン単段半密閉型冷凍機(SH-60E)	KS 9LDH №1.1-1.2	冷凍能力152KW(ET-20℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3φ×30KW×2基	神戸製鋼所	2000/2014	1	3F製水機用	№1-2製水機使用不可(故障)※部品取りに伴い1-2冷凍機運転休止とする 2018.3
〃	〃	〃	〃	KS 9LDH №2.1-2-2	冷凍能力152KW(ET-20℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3φ×30KW×2基	神戸製鋼所	2000	1	〃	2-2圧縮機のみ→2015.3更新
〃	〃	〃	スクリュウコンベア		搬送能力40TON/日(全長5600mm)AC200V×60Hz×3φ×3.7Kw	アメフレック	2000	1		
〃	〃	〃	スクリュウコンベア		搬送能力40TON/日(全長2700mm)AC200V×60Hz×3φ×3.7Kw	アメフレック	2000	1		
〃	貯水設備	屋外	空冷一体型凝縮ユニット		冷凍能力29.8kw(ET-20℃/CT:32℃)AC200V×60Hz×3φ×15Kw	三菱電機	2000	1	貯水庫	
高架下棟	冷凍機設備	№.1機械室	冷凍機	R-01	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	三菱電機	2001	1	S-8冷蔵庫(北系統)	2016.11更新
〃	〃	〃	〃	R-02	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2001	1	S-8冷蔵庫(南系統)	2011更新
〃	〃	〃	〃	R-03	ERW-150PB2 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2003	1	S-9冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
〃	〃	〃	〃	R-04	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2001	1	S-9冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	№.2機械室	〃	R-05	SH-15F-12H AC200V×60HZ×3φ×15kw	神戸製鋼所	1999	1	S-10冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-06	SH-15F-12H AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2001	1	S-10冷蔵庫(南系統)	2001.3更新
〃	〃	№.3機械室	〃	R-07	SH-15F-12H AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	1999	1	S-11冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-08	SH-15F-12H AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2000	1	S-11冷蔵庫(南系統)	2000.1更新
〃	〃	№.4機械室	〃	R-09	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	三菱電機	2000	1	S-12冷蔵庫(北系統)	2000.2更新
〃	〃	〃	〃	R-10	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2002	1	S-12冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-11	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	1999	1	S-13冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-12	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2003	1	S-13冷蔵庫(南系統)	2003.4更新
〃	〃	№.5機械室	〃	R-13	ERW-150PB2 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2003	1	S-5冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
〃	〃	〃	〃	R-14	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2000	1	S-5冷蔵庫(南系統)	2000.2更新
〃	〃	〃	〃	R-15	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	1999	1	S-7冷蔵庫(北系統)	1995.5更新
〃	〃	〃	〃	R-16	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2000	1	S-7冷蔵庫(南系統)	2018.3更新

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	機器No.	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
高架下棟	〃	No.6機械室	〃	R-17	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	三菱電機	2002	1	S-14冷蔵庫(北系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-18	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2002	1	S-14冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-19	ERW-190B AC200V×60HZ×3φ×19kw	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(北系統)	2001.3更新
〃	〃	〃	〃	R-20	ERW-150PB1 AC200V×60HZ×3φ×15kw	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	S-1機械室	〃	R-1	ERW-75PA AC200V×60HZ×3φ×7.5kw	〃	1987	1	S-3冷蔵庫(北系統)	
〃	〃	〃	〃	R-2	ERW-75PA AC200V×60HZ×3φ×7.5kw	〃	1987	1	S-3冷蔵庫(南系統)	
〃	〃	S-17機械室	〃	R-1	ERW-75PA AC200V×60HZ×3φ×7.5kw	〃	1985	1	S-17冷蔵庫(東)	
〃	〃	〃	〃	R-2	ERW-75PA AC200V×60HZ×3φ×7.5kw	〃	1985	1	S-17冷蔵庫(中)	
〃	〃	SE保冷库	〃	R-3	ERW-75PA AC200V×60HZ×3φ×7.5kw	〃	1985	1	SE保冷库	
〃	冷凍機設備	冷蔵庫棟屋上	冷却塔		SBC-150E	荏原シンワ	1978	3	高架下冷凍機棟	2020.3更新
〃	〃	〃	冷却ポンプ		100A*125A*1950L/min*45mmaq*30Kw	日立	1978	2	〃	2020.3更新
西冷蔵庫	冷蔵設備	西冷蔵庫機械室	冷凍機	No.1	KSC15F-8DRH AC200V×60HZ×3φ×15kw	神戸製鋼所	1989	1	西冷蔵庫(C1級)	
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	〃	1989	1	〃	
〃	〃	〃	〃	No.1	ERW-110PA AC200V×60HZ×3φ×11kw	三菱電機	1989	1	〃 (C3級)	
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	〃	1989	1	〃	
〃	〃	西冷蔵庫機械室横(屋外)	冷却塔	C1	SBC-30ESS	信和産業		1	西冷蔵庫(C1級)	
〃	〃	〃	〃	C3	〃	〃		1	〃 (C3級)	
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	No.1	65LPD 62.2A 2.2KW	荏原製作所		1	西冷蔵庫(C1級)	2011.7更新
〃	〃	〃	〃	No.2	65LPD 63.7E 3.7KW	〃		1	〃 (C3級)	2021.3更新
〃	〃	〃	〃	No.3	65LPD 62.2A 2.2KW	〃		1	〃 (共用)	2011.7更新
〃	〃	〃	排気ファン		EWf-25ASA 西冷機械室有圧扇	三菱		1	機械室	
旧バナナ加工施設	換気設備	1階	排気ファン	301	シロココファン 3000m3/h*0.75KW			1	共同溝排気	
〃	〃	〃	〃	302	シロココファン 570m ³ /h*0.12Kw			1	便所排気	2010年取替
〃	〃	〃	〃	303	有圧扇 400φ*0.15KW			2	電気室排気	使用中止
旧バナナ加工施設	排水設備	共同溝	排水ポンプ	501	水中ポンプ 100L/min*0.75KW			2	共同溝ヒット	
守衛所(正門)	空調設備	1階	ルームエアコン		空冷ヒートポンプ壁掛形 冷房4.0KW*1.1KW,AC200V	ダイキン		1	守衛室	ダイキン RZYP80AV
〃	〃	〃	〃		〃 冷房3.6KW*0.95KW,AC200V	ダイキン		1	休憩室	ダイキン R36CDV
〃	〃	〃	〃		〃 天吊形 冷房4.5KW*1.26KW、暖房5.0Kw*1.24Kw AC200V	〃	2017	1	仮眠室	ダイキン SZRH50BBV
〃	換気設備	1階	給排気ファン		熱交換気扇壁掛形	松下電器		1	休憩室	松下 FY-17ZH2
〃	〃	〃	〃		壁付 30cm換気扇	〃		1	休憩室	松下 FY30PE5
〃	〃	〃	〃		熱交換気扇壁掛形	〃		2	仮眠室	松下 FY-17ZH1
〃	〃	〃	排気ファン		122W フード式	三菱電機		1	湯沸室	三菱 V375K5
〃	〃	〃	〃		ハイファン 100φ			1	便所	
〃	〃	〃	〃		〃	日立		1	浴室	日立 DC-16AR1-BL
守衛所(西1号門)	空調設備	1階	ルームエアコン		空冷ヒートポンプ壁掛形 冷房2.2KW*0.6KW,AC100V	サンヨー		1	守衛室	
〃	換気設備	1階	排気ファン		壁付扇 200φ			1	湯沸室	
〃	〃	〃	〃		ハイファン 100φ			1	便所	
守衛所(西2号門)	換気設備	1階	排気ファン		壁付扇 200φ			1	湯沸室	
〃	〃	〃	〃		ハイファン 100φ			1	便所	
守衛所(東門)	空調設備	1階	ルームエアコン		空冷ヒートポンプ壁掛形 冷房2.5KW*0.75KW,AC100V	三菱電機		1	守衛室	
〃	換気設備	1階	排気ファン		壁付扇 200φ			1	湯沸室	
〃	〃	〃	〃		ハイファン 100φ			1	便所	

設備機器リスト（防災設備）

棟別	機器名	機器No.	仕様	製造所名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
	小型消火器		ABC-10型	ヤマト		602		
	移動式粉末消火器		第3種粉末 33Kg	ヤマト		141	立体駐車場	起動用ガス 141本 2012年 取替
中間処理場	大型消火器		ABC-100型			1	3F電気室前	
冷蔵庫棟	消火ポンプ(屋内外兼用)		100φ*100m*1000l/h*37Kw	日立		1		2018年3月オーバーホール
	屋内消火栓設備		1号消火栓			47		
	屋外消火栓設備					58	立体駐車場×20,その他×38	バナナ加工場西2016年9月更新
管理棟	ハロンガス消火設備		NCC-100-5 ハロンガス55, 5Kg入8本 消火系統2	日本ドライケミカル	1975	1	B1F電気室	ハロンガスボンベ'2012年更新
冷蔵庫棟	スプリンクラーポンプ		150φ*72m*2900l/h*55Kw	日立		1		2018年3月オーバーホール
	スプリンクラー設備		スプリンクラーヘッド			7994		2019年度56箇所増設
	〃		アラーム弁			5		青果B系統2011年更新 水産B系統2019年更新
	〃		ウォーターコング			5		2013年青果C・水産A、2016年青果B・水産B、2018年青果A 更新
	〃		送水口			5		
	連結散水設備		スプリンクラーヘッド(湿式)			20		
	〃		送水口			1		2018年仕切弁、逆止弁取替
	連結送水管設備		放水口			20		
	〃		送水口			10		2015年3月更新
	消防用水		防火水槽 100m3			5		2018年バナナ前バルブ他取替
	〃		受水槽 80m3			1	管理棟B1F	
	〃		受水槽 600m3			1	冷蔵庫棟B1F	
管理棟	排煙設備		制御盤等			5	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		煙感知器 3種			150	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		防火戸			140	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		ダンパー			22	管理棟、冷蔵庫棟	
	〃		排煙口			8	管理棟	中央監視室2017年3月更新
	〃		排煙ファン 3.7Kw	谷山鉄工所	1976	1	1階	2018年11月電動機取替
	〃		排煙ファン 3.7Kw	谷山鉄工所	1976	1	RF	
	自動火災報知器設備		受信機 GR型、P型1級			3	管理棟、中間処理棟、 バナナ加工棟	管理棟、バナナ加工棟 2021年3月更新
	〃		副受信機			1	守衛室	2021年3月更新
	〃		表示機			2	冷蔵庫棟	
	〃		差動スポット2種感知器			4439	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟、荷捌駐車場、第2冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 56個取替
	〃		定温スポット感知器			368	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 2個取替
	〃		煙感知器2種			178	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟	
	〃		空気管式感知器			147	青果棟、水産棟、中間処理棟	
	〃		発信機			56	青果棟、水産棟、バナナ加工棟、 荷捌駐車場、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 総合盤更新
	〃		電鈴			230	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、バナナ加工棟、 荷捌駐車場、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 総合盤更新
	非常警報(放送)設備		増幅器 1440W			1		2016年2月更新
	〃		スピーカー			293		2016年7月一部更新
	〃		非常電話			165		2012年更新
	〃		非常用電源 24V-30A			1		2016年更新に伴い蓄電池撤去
	誘導灯設備		電池内蔵型			357		
	避難器具設備		救助袋(垂直型)			2	管理棟 6F,7F	2014年3月 取替

【別紙-11-1】

冷凍冷蔵設備機器リスト（定期点検）

棟別	種別	機械設置場所	機器名	機器No.	仕様	冷媒	製造所名	製造年月	数量	対象場所	（設置、更新）履歴
冷蔵庫棟	冷蔵設備	屋外(冷蔵庫棟IF西)	水冷スクリーン2段半密閉型冷凍機	R1	SH37F-25HL 冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3Φ×37Kw	R-22	神戸製鋼所	1999	1	1F SF級冷蔵庫	1999.2改修
〃	〃	〃	水冷スクリーン2段半密閉型冷凍機	R2	SH37F-25HL 冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3Φ×37Kw	R-22	〃	〃	1	1F SF級冷蔵庫	〃
〃	〃	1階 荷捌場上 架台ステージ(東)	〃	1-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	2001	1	1F冷蔵庫(東)	2002.3改修
〃	〃	1階 荷捌場上 架台ステージ(西)	〃	1-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	1F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	2階 荷捌場東 架台ステージ	〃	2-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	2階 荷捌場西 架台ステージ	〃	2-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	3階 荷捌場東 架台ステージ	〃	3-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	2002	2	3F冷蔵庫(東)	2002.3改修
〃	〃	3階 荷捌場西 架台ステージ	〃	3-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	〃	3F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	4階 荷捌場東 架台ステージ	〃	4-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	4F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	6階 機械室	〃	5-1	SH37F-25H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	5F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	2階 荷捌き軒上	空冷コンデンシングユニット	1-3	HCS37 冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75Kw	R-404A	三菱重工業	〃	1	1F冷蔵庫(前室)	2002.3改修
〃	〃	〃	〃	2-3	HCS37 冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(前室)	〃
〃	貯氷設備	屋外(1F北)	空冷一体型凝縮ユニット	〃	OCU-504F 冷凍能力29.8kw(ET-20℃/CT:32℃)AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	三菱電機	2000	1	貯氷庫	2001.3改修
高架下棟	冷凍冷蔵設備	No.1機械室	冷凍機	R-01	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	三菱電機	2001	1	S-8冷蔵庫(北系統)	2001.3更新、2016.11更新
〃	〃	〃	〃	R-02	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2001	1	S-8冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	〃	〃	R-03	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2003	1	S-9冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
〃	〃	〃	〃	R-04	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-9冷蔵庫(南系統)	2001.4更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	No.2機械室	〃	R-05	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	神戸製鋼所	1999	1	S-10冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-06	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-10冷蔵庫(南系統)	2001.3更新
〃	〃	No.3機械室	〃	R-07	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-11冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-08	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2000	1	S-11冷蔵庫(南系統)	2000.1更新
〃	〃	No.4機械室	〃	R-09	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	三菱電機	2000	1	S-12冷蔵庫(北系統)	2000.2更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	〃	〃	R-10	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2002	1	S-12冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-11	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-13冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-12	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2003	1	S-13冷蔵庫(南系統)	2003.4更新
〃	〃	No.5機械室	〃	R-13	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2003	1	S-5冷蔵庫(北系統)	2003.4更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	〃	〃	R-14	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2000	1	S-5冷蔵庫(南系統)	2000.2更新
〃	〃	〃	〃	R-15	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-7冷蔵庫(北系統)	1995.5更新
〃	〃	〃	〃	R-16	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2000	1	S-7冷蔵庫(南系統)	2000.2更新、2018年3月更新
〃	〃	No.6機械室	〃	R-17	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2002	1	S-14冷蔵庫(北系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-18	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2002	1	S-14冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-19	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(北系統)	2001.3更新
〃	〃	〃	〃	R-20	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	S-2機械室	〃	R-01	ERW-75PA AC200V×60Hz×3Φ×7.5Kw	R-22	三菱電機	1987	1	S-3冷蔵庫	1987
〃	〃	S-2機械室	〃	R-02	〃 〃	R-22	〃	1987	1	〃	〃
〃	〃	S-17機械室	〃	R-01	ERW-75PA AC200V×60Hz×3Φ×7.5Kw	R-12	三菱電機	1985	1	S-17冷蔵庫	1985
〃	〃	S-17機械室	〃	R-02	〃 〃	R-12	〃	1985	1	〃	〃
〃	〃	S-17機械室	〃	R-03	〃 〃	R-12	〃	1985	1	〃	〃
〃	〃	SE倉庫	〃	R-01	C-LN28M3A AC200V×60Hz×3Φ×3HP	R-404A	三洋	2010	1	SE倉庫	2010.3.23
西冷蔵庫	冷蔵設備	西冷蔵庫機械室	冷凍機	No.1	KSC15F-8DRH AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	神戸製鋼所	1989	1	C1級冷蔵庫	1989設置
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	R-22	〃	1989	1	〃	〃
〃	〃	〃	〃	No.1	ERW-110PA AC200V×60Hz×3Φ×10.8Kw	R-502	三菱電機	1989	1	C3級冷蔵庫	〃
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	R-502	〃	1989	1	〃	〃

【別表-11-2】

空調設備機器リスト(簡易・定期点検)

階	設置場所	型式(メーカー)	品 名	冷媒フロン		圧縮機 (Kw)	台数 (台)	備 考		
				種類	数量(kg)					
【 管 理 棟 】										
B1階	電気室	PUHV-P224CM-E	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	6.5	5.4	2		
	特高電気室	PUHV-P450DM-E	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	11.8	8.4	3	定期点検対象	
1階	中央監視室	電気室 RZYP280F	ダikin	冷房・暖房兼用型セパレート	R407C	9	7.25	2		
	事務室	衛生検査所 RYP112CA	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	2.9	2	1		
	化学実験室	衛生検査所 RYP160CA	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	3.4	2.9	1		
	細菌室	衛生検査所 RYP160CA	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	3.4	2.9	1		
	洗浄消毒室1	衛生検査所 RYP80CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.95	1.76	1		
	洗浄消毒室2	衛生検査所 RYP40CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1		
	所長室	衛生検査所 RYP56CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	1.27	1		
	分析機器室1	衛生検査所 RYP40CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1		
	分析機器室2	衛生検査所 RYP40CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1		
	計器室	衛生検査所 RYP405CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1		
	ガス室1	衛生検査所 RYP40CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1		
	ガス室2	衛生検査所 AR28WEBKS	ダikin	冷房・暖房兼用型セパレート	R-32	0.63	0.75	1		
	宿直室	衛生検査所 R28CSS	ダikin	冷房・暖房兼用型セパレート	R410A	1.3	0.75	1		
	無菌室	衛生検査所 PUH-P40SGA	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R407C	2.4	1.1	1		
	女子宿直室	衛生検査所 RSA-2852ASD	東芝	冷房・暖房兼用型セパレート	R401A	0.73	0.75	1		
	男子宿直室	衛生検査所 MUZ-SV289	三菱	冷房・暖房兼用型セパレート	R401A	0.73	0.75	1		
	2階	展示ホール	RXYP560CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	11.6	12.4	1	定期点検対象
		診察室	RZZP280CA	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	7.15	5.26	1	
院長室										
待合室		PLFY-P280DMG1	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	6.5	5.3	1		
3階	病室									
	事務室	大阪府 RZYP224CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	2		
	コンピューター室	大阪府 RCYJ112F	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	2.1	1.8	1		
	場長室	大阪府 RZYP140CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	2.6	2.4	1		
	ロッカー室	大阪府 RZYP112GB	ダikin	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	2.6	2.03	1		
4階	事務室	管理センター RZYP280CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	7.15	5.31	1		
	小・中会議室	RXYP280CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	7.15	5.31	1		
5階	事務所	RXYP224CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	1		
	ブルームエナジー	PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1		
	鍼灸院	PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1		
	北側事務所1	PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1		
	北側事務所2	PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1		
6階	会議室1・2	RXYP224CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	1		
	電話交換機室	MPUZ-WRP80HA6	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	3.4	1.4	1		
7階	大会議室	RXYP560CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	11.6	12.4	1	定期点検対象	
	展望室	RXYP450CA	ダikin	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	9.1	9.6	1	定期点検対象	
【 水 産 ・ 青 果 棟 】										
1階	青果仲卸Aブロック東休憩所	SZRH50BBV	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	1.2	0.85	1		
	青果仲卸Bブロック東休憩所	RYJ80L	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	3	2.2	1		
	青果仲卸Bブロック西休憩所	MPUZ-P80HA5	三菱	冷房・暖房兼用型セパレート	R410A	2.5	1.8	1		
	水産仲卸Aブロック東休憩所	RYJ80L	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	3	2.2	1		
	水産関連西都市刈エト事務室	CU-F404C2	パナソニック	冷房・暖房兼用型セパレート	R-32	0.68	—	1		
	水産関連西都市刈エト休憩所	R28KNS	ダikin	冷房・暖房兼用分離型空冷式	R410A	0.98	0.75	1		
	水産A2コア府分室	RZYP112CB	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	2.6	2.03	1		
	水産仲卸休憩所	PUZ-ERP160LA3	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R411A	4.6	3.3	3		
2階	水産A2コア府分室	MPUZ-P80HA5	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	2.5	1.8	1		
4階										
【 冷 蔵 庫 棟 】										
1階	1F事務所(営業)北側	RTYJ50BT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	1.7	1.5	1		
	1F事務所(営業)南側	RYJ224K	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	4	5.5	1		
	1F会議室	RTYJ56KT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-22	2.4	1.7	1		
	別棟 CPU室	MPUZ-P80HA3	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	2.5	1.8	1		
	別棟 休憩室	RAS-P401E6AR	東芝	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	0.85	0.75	1		
2階	宿直室	S22WTES-W	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	0.48	0.57	1		
6階	6F監視室	PUZ-ERP280KA8	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	7.7	5.7	1		
屋上	公害観測室	RZYD50CBT	ダikin	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	1.12	1		
【 製氷棟 】										
1階	1F多目的室	PUH-P160GA	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R407C	4.6	4.4	1		

【別表-12】

燃料電池設備機器一覧表

場所	番号	搭載場所	名称	記号(単線結線図)	数量	型式	仕様	メーカー	所有区分
燃料電池送電盤	1	1. ECM盤	配電用遮断器	52G-U1～6	6	NF400-CW	3P400/300AT	三菱電機株式会社	BEJ
	2	2. UPM系統ACB盤	マルチメータ	MLTU1	1	ME110SSR-4APH	-	三菱電機株式会社	BEJ
	3	2. UPM系統ACB盤	積算電力量計	WHU1	1	M8P-K30VR	-	三菱電機株式会社	BEJ
	4	2. UPM系統ACB盤	気中遮断器	52G-UM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	三菱電機株式会社	BEJ
	5	2. UPM系統ACB盤	換気扇	FANU2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	BEJ
	6	3. UPM系統高圧変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-U	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	タカオ力化成工業株式会社	大阪府
	7	3. UPM系統高圧変圧器盤	換気扇	FANU1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	大阪府
	8	4. UPM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-U	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	三菱電機株式会社	大阪府
	9	4. UPM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-U	1	MOC-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	10	4. UPM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-U	1	MVG-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	11	5. IOM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-I	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	三菱電機株式会社	大阪府
	12	5. IOM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-I	1	MOC-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	13	5. IOM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-I	1	MVG-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	14	6. IOM系統変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-I	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	タカオ力化成工業株式会社	大阪府
	15	6. IOM系統変圧器盤	換気扇	FANI1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	大阪府
	16	7. IOM系統ACB盤	マルチメータ	MLTI1	1	ME110SSR-4APH	-	三菱電機株式会社	BEJ
	17	7. IOM系統ACB盤	積算電力量計	WHI1	2	M8P-K30VR	-	三菱電機株式会社	BEJ
	18	7. IOM系統ACB盤	気中遮断器	52G-IM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	三菱電機株式会社	BEJ
	19	7. IOM系統ACB盤	換気扇	FANI2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	BEJ
	20	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52C0	1	NF125-SV	3P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	21	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FLT	1	NF125-CV	2P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	22	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A	1	NF125-CV	2P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	23	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FL	1	NF30-CS	2P30/5AT	三菱電機株式会社	BEJ
	24	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FAN	1	NF30-CS	2P30/20AT	三菱電機株式会社	BEJ
	25	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52ACB	1	NF30-CS	2P30/10AT	三菱電機株式会社	BEJ
	26	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52HT	1	NF30-CS	2P30/3AT	三菱電機株式会社	BEJ
	27	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A-1	1	NF63-CV	2P50/20AT	三菱電機株式会社	BEJ
	28	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52A-21～23	3	NF63-CV	2P50/15AT	三菱電機株式会社	BEJ
	29	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52S	1	NV30-CS	3P30/10AT 30mA	三菱電機株式会社	BEJ
	30	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	22A1-9	9	NV63-CV	2P50/15AT 30mA	三菱電機株式会社	BEJ
	31	7. IOM系統ACB盤	機器用遮断器	52LAM	1	CP30-BA	-	三菱電機株式会社	BEJ
	32	8. EDM盤	配電用遮断器	52G-I1～6	6	NF400-CW	3P400/300AT	三菱電機株式会社	BEJ
屋外	33	燃料電池エリア内	支柱	-	-	-	-	-	BEJ
	34	燃料電池～冷蔵庫棟	架空線	-	-	-	-	-	BEJ
	35	燃料電池～冷蔵庫棟	ケーブルラック	-	-	-	-	-	大阪府
切替盤	36	切替盤	高圧真空切替開閉器	VSS	1	VSS-6H4	7.2kV 400A	株式会社新愛知電機製作所	BEJ
	37	切替盤	積算電力量計	WH	1	M2LHM-K12R	-	三菱電機株式会社	BEJ
	38	切替盤	直流電源装置	-	1	BA-200-24	-	竹中エンジニアリング株式会社	BEJ
	39	切替盤	マルチメータ	MLT	1	ME110SSR-4A2P	-	三菱電機株式会社	BEJ
	40	切替盤	不足電圧継電器	27-U1UVR	1	MUV-A1V-R	-	三菱電機株式会社	BEJ
	41	切替盤	不足電圧継電器	27-U2 UVR	1	MUV-A1V-R	-	三菱電機株式会社	BEJ
燃料電池送電盤			計器用変圧器	VT	2	PD-100HF	6600V/110V 100VA	三菱電機株式会社	大阪府
			計器用変圧器	VT	4	PD-50HF	480V/110V 50VA	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変流器	CT	4	CW-15LMS	2000A/5A 15VA	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変流器	CT	4	CD10-ANA	150A/5A 15VA	三菱電機株式会社	大阪府
			計器用変流器	CT	2	CW-15LS	50A/5A 15VA	三菱電機株式会社	BEJ
			モールド変圧器	TR-A	1	MK-WCC-2	7.5kVA 210/120V	タカオ力化成工業株式会社	BEJ
			マルチトランス	TR-FL	1	TRH2K-21S	2kVA 210/110V	東洋技研	BEJ
			通気孔	-	18	G2-45-BFS	-	篠原電機	BEJ
			計器用変圧器	VT	2	PD-50HF	6600/110V 50VA	三菱電機株式会社	BEJ
切替盤									

項目

計器用変流器	CT	4	CD-40K	6900V 150/5A 40VA	三菱電機株式会社	BEJ
--------	----	---	--------	-------------------	----------	-----

【別表-13】

環境衛生管理業務 エアークリスタル洗浄

設置場所	階	対象機器	台数	回数
管理棟	BF	電気室系統エアコン	2	5回
	1F	特高室系統エアコン	3	5回
		食品検査所系統エアコン	15	5回
		食品検査所男子宿直室エアコン	1	5回
		食品検査所女子宿直室エアコン	1	5回
		ホール系統エアコン	5	5回
	2F	テナント系統エアコン	5	5回
	3F	事務所系統エアコン	9	5回
	4F	会議室及び事務所系統エアコン	7	5回
	5F	テナント系統エアコン	4	5回
	6F	会議室及び交換機室系統エアコン	5	5回
	7F	展望室及び会議室系統エアコン	7	5回
青果仲卸棟	1F	Aブロック東側休憩所エアコン	1	5回
		Bブロック東側休憩所エアコン	1	5回
		Bブロック西側喫煙所エアコン	1	5回
水産仲卸棟	1F	Aブロック東側休憩所エアコン	1	5回
	2F	休憩所エアコン	3	5回
水産棟	1F	関連店舗都市クリエイト事務所エアコン	2	5回
		A 2 コア府分室エアコン	1	5回
	4F	A 2 コア宿直室エアコン	1	5回
冷蔵庫棟	1F	北事務所室内機	2	6回
	1F	北事務所増築部室内機	1	2回
	2F	南会議室室内機	1	6回
	2F	宿直室室内機	1	6回
	6F	監視室室内機	2	6回
		公害観測室室内機	1	6回
冷蔵庫棟別棟	1F	食堂	1	2回
	1F	CPU室室内機	1	2回
製氷棟	1F	多目的スペース	2	6回

【別表-14】

大阪府中央卸売市場 場内衛生関係設置状況一覧表 <統計 棟別>

	性別	大便器(和)	大便器(洋)	大便器(洋) ウォシュレット付	小便器(長)	小便器(短)	手洗	S K
管理棟	男	1	2	7	14	2	16	7
	女	1	8	7	－	－	14	－
	兼用	－	－	1	－	－	1	－
	計	2	10	15	14	2	31	7
青果卸棟	男	4	3	1	8	－	8	－
	女	4	3	1	－	－	8	4
	兼用	4	4	－	8	－	4	4
	計	12	10	2	16	0	20	8
青果仲卸棟	男	13	－	11	32	4	24	4
	女	14	－	12	－	－	26	8
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	27	0	23	32	4	50	12
水産卸棟	男	8	8	－	16	－	16	－
	女	8	7	1	－	－	16	8
	兼用	4	4	－	8	－	4	4
	計	20	19	1	24	0	36	12
水産仲卸棟	男	8	7	－	21	－	14	－
	女	11	7	－	－	－	18	7
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	19	14	0	21	0	32	7
冷蔵庫棟 (製氷棟×1)	男	1	1	－	－	1	2	1
	女	1	－	－	－	－	1	－
	兼用	3	－	－	－	3	3	－
	計	5	1	0	0	4	6	1

	性別	大便器(和)	大便器(洋)	大便器(洋) ウォシュレット付	小便器(長)	小便器(短)	手洗	S K
金融棟	男	1	－	－	1	2	3	－
	女	2	－	－	－	－	2	－
	兼用	3	1	1	－	－	4	－
	計	6	1	1	1	2	9	0
高架下	男	1	－	－	－	－	1	－
	女	1	－	－	－	－	1	－
	兼用	－	1	－	2	－	2	1
	計	2	1	0	2	0	4	1
中間処理場	男	4	－	－	－	4	4	2
	女	2	－	－	－	－	2	－
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	27	0	23	32	4	50	12
一般加工棟	男	－	1	－	3	－	1	1
	女	1	1	－	－	－	1	－
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	1	2	0	3	0	2	1
配送×1 バナナ×1	男	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－
	兼用	3	－	－	2	2	4	2
	計	3	0	0	2	2	4	2
外周	男	4	－	－	6	－	4	2
	女	－	－	－	－	－	－	－
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	4	0	0	6	0	4	2

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場荷物用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島1丁目1番1号
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（平成30年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

フルメンテ契約及びPOG契約は、別紙1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による24時間出動体制を組み、連絡があれば、30分以内に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年1回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に2部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に付属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2 機器仕要

設置場所	冷蔵庫棟	冷蔵庫棟	青果棟	青果棟	青果棟	水産棟
用 途	荷物用	荷物用	荷物用	荷物用	荷物用	荷物用
号 機	1 号機	2 号機	1 ～ 2 号機	3 ～ 4 号機	5 ～ 6 号機	2 号機
契約種別	P O G	フルメンテ	P O G	フルメンテ	P O G	P O G
定期点検 回 数	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回
制御方式	インバーター 制御	インバーター 制御	交流 2 段 速度	交流 2 段 速度	交流 2 段 速度	交流 2 段 速度
操作方式	乗合全自動 方式	乗合全自動 方式	単式自動 方式	単式自動 方式	単式自動 方式	単式自動 方式
積載荷重	4.000Kg	4.000Kg	4.250Kg	2,700Kg	2,700Kg	4.500Kg
速 度	45m/min	45m/min	30m/min	30m/min	30m/min	30m/min
停止箇所	5 箇所	5 箇所	2 箇所	2 箇所	2 箇所	2 箇所
基 数	1 基	1 基	2 基	2 基	2 基	1 基
附加装置	監視盤 停電時自動 着床装置	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波) 火災時管制 運転装置	監視盤 停電時自動 着床装置	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波)	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波)	監視盤
設置年月	平成 19 年 3 月 改修	平成 28 年 3 月 改修	平成 21 年 10 月 改修	平成 24 年 12 月 改修	平成 22 年 12 月 改修	昭和 51 年 12 月

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場 乗用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島1丁目1番1号
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（平成30年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

別紙1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による24時間出動体制を組み、連絡があれば、30分以内を目標に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年1回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に2部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に付属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

○○○○○○○○○○

2 機器仕様

設置場所	水産棟	青果棟	管理棟
用 途	乗用	乗用	乗用
号 機	2、4号機	2、3号機	2号機
契約種別	フルメンテ	フルメンテ	フルメンテ
定期点検 回 数	遠隔点検 年12回	遠隔点検 年12回	遠隔点検 年12回
	現地点検 年4回	現地点検 年4回	現地点検 年4回
制御方式	インバーター制御	インバーター制御	インバータ制御方式
操作方式	全自動乗合方式	全自動乗合方式	全自動乗合方式
積載荷重 定 員	600Kg 9名	600Kg 9名	750Kg 11名
速 度	60m/min	60m/min	105m/min
停止箇所	4箇所	3箇所	8箇所
基 数	2基	2基	1基
附加装置	P波センサー付地震時 管制運転装置	P波センサー付地震 時管制運転装置	P波センサー付地震 時管制運転装置
	停電時自動着床装置	停電時自動着床装置	停電時自動着床装置
	火災時管制運転装置	火災時管制運転装置	火災時管制運転装置
	戸開走行保護装置	戸開走行保護装置	戸開走行保護装置
	遮煙ドア	遮煙ドア	遮煙ドア
設置・改修 年月	2014年6月 (2号機)	2014年6月 (2号機)	2018年1月 (2号機)
	2014年7月 (4号機)	2014年7月 (3号機)	

業 務 仕 様 書

- 1 業務名称 大阪府中央卸売市場消防設備点検業務
- 2 履行場所 茨木市宮島一丁目 大阪府中央卸売市場内各施設
- 3 施設概要

- (1) 敷地面積 201,351㎡
- (2) 建築面積 90,822㎡
- (3) 延床面積 134,982㎡
- (4) 主要施設概要（参考）

施設名称	延床面積(㎡)	摘要
卸売場	35,302.50	青果卸売場 19,764.13㎡（一部2階）
		水産卸売場 15,538.37㎡（一部2階）
仲卸売場	17,800.00	青果仲卸売場 10,873.60㎡（120店舗）
		水産仲卸売場 6,926.40㎡（96店舗）
関連商品売場	1,271.55	青果棟 750.75㎡ 水産棟 520.80㎡
冷蔵庫棟	8,986.77	地下1階、地上6階建て
製氷棟	433.77	地上3階建て
西冷蔵庫	1,315.50	平屋建て
高架下冷蔵庫・倉庫	5,836.54	冷蔵庫10室、倉庫3室
管理棟	6,147.45	地下1階、地上7階建て
金融棟	513.72	平屋建て
業者事務所	18,574.94	青果棟2・3階
		水産棟2・3・4階
ごみ中間処理場	1,313.73	地上3階建て
旧バナナ加工施設	1,890.65	平屋建て
加工施設	741.90	青果関係9室、水産関係9室 計18室
配送施設	515.00	18バース
立体駐車場	2010区画	青果・水産2F駐車場棟（平面駐車場含む）

- 4 消防設備 別紙消防設備等一覧表のとおり
- 5 契約期間 契約締結日から令和〇〇年3月31日まで
- 6 業務概要

本業務は、「建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成30年版）以降「共通仕様書」という）及び消防法施行規則第31条の6に定める機器点検、総合点検を行うものとする。

(1)機器点検は、令和〇〇年６月～７月に実施し、総合点検は、令和〇〇年１１月～令和４年１月に実施すること。具体的な実施日程については事前に発注者の施設管理責任者と十分に調整を行い、点検を実施すること。

(2)点検項目

本業務は、次の①～⑬に示す項目について点検を実施すること。

- ① 消火器
- ② 屋内（外）消火栓設備
- ③ スプリンクラー設備
- ④ ハロゲン化物消火設備
- ⑤ 粉末消火設備（移動式）
- ⑥ 自動火災報知設備
- ⑦ 非常警報設備
- ⑧ 誘導灯
- ⑨ 避難器具
- ⑩ 防排煙設備
- ⑪ 消防用水
- ⑫ 連結送水管設備
- ⑬ 連結散水設備
- ⑭ 非常電源自家発電設備【F点検整備及びF点検整備時の交換部品含む】
- ⑮ 非常電源蓄電池設備
- ⑯ 配線
- ⑰ 燃料地下タンク及び埋設配管漏洩検査

注１）軽微な修理調整、消耗品の交換は本業務に含む。

注２）点検完了後の機器等については点検済みシールを貼ること。

(3)受注者は、以下の書類を指定する期日までに施設管理責任者に提出すること。

- (ア) 着手届 （１部）
- (イ) 工程表 （１部）
- (ウ) 業務従事者届 （１部）
- (エ) 経歴書（業務責任者のみ提出） （１部）
- (オ) 完了届 （１部）
- (カ) 請求書 （総合点検完了時に一括して１部）
- (キ) 保守点検報告書 （２部） 消防庁告示に定める報告書とする。
- (ク) 耐圧性能検査が必要なホースの一覧表（２部）

耐圧性能検査が必要なホースがある場合は、収納場所・口径・長さ・製造年を記載した一覧表などを作成し、保守点検報告書の後に編冊すること。

(ケ) 不良箇所報告書 (2部)

不良箇所がある場合は一覧表を作成して保守点検報告書の後に編冊すること。

(コ) 不良箇所の写真 (2部)

不良箇所がある場合はデジタルカメラで撮影しプリントアウトしたものを保守点検報告書の後に編冊すること。

(サ) 点検結果における不良箇所の修繕費見積書 (1部)

要修繕箇所がある場合は、修繕箇所名・部品名称及び仕様・個数・費用等を明記した見積書を提出すること。また、不良箇所を特定するために別途調査費が必要な場合はその調査費を計上した見積書を提出すること。

(シ) 消防設備等数量表の数量確認書 (1部)

本業務仕様書の別紙「消防設備一覧表」は予定数であり、数量を確認し相違箇所があれば訂正し、提出すること。

(ス) その他

施設管理責任者が本業務遂行上必要と認める書類を提出すること。

7 一般共通事項

(1) 事故防止

受注者は適切な人員を配置し事故等の防止に十分配慮すること。施設管理責任者等が必要と認め指示した場合は器物等に対し養生を行うこと。万一、人畜、器物等に損傷を与えた場合は施設管理責任者に報告の上、速やかに必要措置を行うこと。なお、その際の責任は全て受注者が負う。また、誤報・誤動作が発生した場合は迅速に適切な措置を行い施設管理責任者に報告すること。

(2) 疑義

仕様書等委託内容に疑義が生じた場合には、施設管理責任者と協議し、軽微なものについては、本業務内で施工すること。

(3) 点検作業当日及び翌日のトラブル対応

受注者は、点検作業当日及び翌日（夜間を含む）に限って、当該消防設備等に故障や警報等のトラブルが発生した場合は、本業務委託の範囲内の業務として現場の確認及び必要な措置を行わなければならない。この際の緊急連絡先を施設管理責任者に事前連絡すること。

(4) 守秘義務

受注者は、業務上知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩してはならない。

(5) 業務従事者

本業務に従事する者は、業務の内容に精通し、かつ、習熟した者を配置すること。また、点検の際には、一定の服装と名札を着用すること。

(6) 軽微な事項に対する費用負担

保守点検の施工上、当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。

(7) 事前調査

受注者は綿密な事前調査及び施設管理責任者と十分に打合せを行い、業務に支障をきたさないよう配慮すること。

(8) 機材等の整頓

受注者は保守点検に使用する機材等は常に整頓し、業務に支障をあたえないこと。

(9) 点検作業日等

点検作業日は、事前に施設管理責任者と十分に調整を行い実施すること。原則として、午前9時～午後5時までに行うこと。ただし、特別に作業を必要とする箇所がある場合は事前打合せをすること。

8 検査

受注者は作業完了後、発注者の検査を受け、不備と認められた箇所については速やかに手直しを行うこと。

「大阪府中央卸売市場」 消防設備等一覧表			
NO	機器名等	数量等（参考）	
1	消火器		
	粉末消火器	602本	・蓄圧式 製造年から5年未満の本数：72本 5年を超え10年未満の本数：396本 ・加圧式 製造年から3年未満の本数：該当無し 3年を超え8年未満の本数：134本
2	屋外消火栓設備		
	水源	1ヶ所	RC製600m ³ 地下式 屋内消火栓・スプリンクラー設備と兼用
	加圧送水装置	1組	屋内消火栓設備と兼用
	操作盤	1面	屋内消火栓設備と兼用
	表示盤	1面	屋内消火栓設備と兼用
	屋外消火栓	58組	表示灯共
	起動用スイッチ	58個	
	音響装置	58組	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
3	屋内消火栓設備		
	屋内消火栓	46組	1号消火栓、表示灯共
	起動用スイッチ	46個	
	音響装置	46組	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
4	スプリンクラー設備		
	加圧送水装置	1組	
	起動装置	1組	
	ヘッド	7994個	
	流水検知装置	5組	
	送水口	5組	
	圧力スイッチ	5個	
	末端試験弁	5個	
	操作盤	1面	
	表示盤	1面	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
5	ハロゲン化物消火設備		
	消火剤貯蔵容器	8本	68リットル
	容器弁開放器	8本	ガス圧式
	起動用小容器	2個	
	起動用操作函	3個	
	音響装置	2組	
	表示盤	1面	
	圧力スイッチ	2個	
	放出表示灯函	5個	
	選択弁	4個	
	ヘッド	11個	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	作動試験	1式	機器・総合点検共
	放出試験	1式	総合点検のみ
6	粉末消火設備		
	移動式粉末消火設備	141台	総合点検時、加圧用ガス容器バルブ点検
	配線	1式	

7	自動火災報知設備		
	受信機	4面	P型1級 340回線, 40回線, 15回線, 10回線
	副受信機	1面	340回線
	感知器	5132個	差動式分布型:147個 差動式スポット型感知器:4439個 定温式スポット型感知器:368個 スポット型光電式感知器(非蓄積):178個
	発信機	56個	P型1級
	音響装置	230灯	
	予備電源	2組	蓄電池
	配線	1式	
8	非常警報設備		
	増幅器	1台	1440W
	起動装置	165個	非常電話
	スピーカー	293個	
	非常電源	1組	
	配線	1式	
9	誘導灯及び誘導標識		
	誘導灯	357灯	
	配線	1式	
10	避難器具		
	救助袋	2組	管理棟6・7階 垂直式
11	防排煙設備		
	排煙装置	2台	モーター駆動
	防火戸	141枚	ドア式S型
	ダンパー	25個	
	排煙口	8個	
	手動起動装置	8組	
	制御盤	3面	10回線以下
	風道	1式	
	配線	1式	
12	消防用水		
	水源	6ヶ所	防火水槽100m ³ ×4ヶ所、受水槽80m ³ ×1ヶ所 受水槽600m ³ ×1ヶ所、標識共
	採水口	2組	
	吸管投入口	8ヶ所	
13	連結送水管設備		
	送水口	10組	総合点検時、耐圧試験10組
	放水口	16個	
	配管等	1式	
14	連結散水設備		
	散水ヘッド	20個	
	送水口	1組	
	配管等	1式	
15	非常電源自家発設備		
	内燃機関	1式	
	発電機	1式	
	燃料層	1式	
	冷却水槽	1式	
	作動試験	1式	
16	非常電源蓄電池設備		
	充電装置	1式	
	蓄電池 12V	2セル	
17	燃料地下タンク漏洩検査(軽油)		
	地下タンク	1式	気相部検査(埋設配管含む)
	外殻タンク	1式	減圧検査

業務仕様書

1. 業務名称 大阪府中央卸売市場大気汚染自動監視装置年間保守管理業務

2. 履行場所 茨木市宮島一丁目1番1号

3. 契約期間 令和〇年4月1日から令和〇年3月31日まで

4. 業務概要

本業務は、冷蔵庫棟屋上にある大気汚染自動監視局（以下「測定局」という。）に設置されている測定機器・集合管等（以下「測定機器等」）の保守管理を行う業務である。

5. 各測定機器等の保守点検項目及び頻度

別紙1を参照のこと。

6. 特記事項

（1）本仕様書は、「大阪府中央卸売市場大気汚染自動監視装置年間保守管理業務」について定める。

（2）自動監視はリアルタイムで測定し、同じ大気環境を再現することは不可能であることから、再測定は出来ない。よって測定機器等の保守管理については細心の注意を払うこと。

（3）契約書第12条及び第13条で定める管理技術者及び作業員について

① 管理技術者は作業員を兼ねてもよいものとする。

② 受注者は、次に掲げる項目のいずれにも該当する技術者を配置すること。

1）環境省作成の「常時監視マニュアル」に基づき、自動測定機器等の保守管理業務を複数年実施した経験を有するとともに、発注者が管理する測定機器と同種の機器について、定期点検や機器校正及び軽微な部品交換の業務に従事した経験が複数年あること。

2）測定データについて、常時監視マニュアルに基づきデータチェックや修正の業務に従事した経験が複数年以上あること。

③ 受注者は上記技術者の氏名等を書面で、発注者の指定する職員（以下「監督職員」という。）に通知すること。なお、当該技術員を変更したときも同様とする。

（4）保守管理作業について

① 作業時間は、午前9時から午後5時までの時間帯において行うこと。

（休場日の作業については原則認めない。）

② 受注者は測定局内に「立入記録簿」を作成し、局舎内に備え付けること。

局舎内に立ち入る場合には立入記録簿に必要事項を記入し、火気・水道・電灯のチェック及び測定機器の稼働、調整信号の解除等のチェックを行い、事故や無駄な欠測がおこらないよう万全を期すこと。

③ 技術者は名札を作成し常に明示すること。

④ 別紙1に掲げる項目のうち、「清掃又は交換」・「洗浄又は交換」となる部品については、清掃・洗浄により求める性能が回復しない場合には新品と交換すること。

- ⑤ 別紙 2 に掲げる本委託業務に必要な消耗品・交換部品は業務契約に含むものとする。

(5) 業務連絡

- ① 「年間保守管理計画書」を契約締結後、担当者に対し速やかに提出すること。
- ② 「月間実施計画表」を毎月作成し、月末までに担当者に提出すること。(電子メール等も可。)
- ③ 作業日の当日は、その予定を事前に担当者へ電子メール等で連絡すること。
- ④ 業務を通じて、測定機器等の故障等を発見した際は、担当者へ速やかに報告すること。

(6) 報告

- ① 点検結果を保守管理業務報告書として、作業日ごとに取りまとめること。
また、当月受注者が交換した部品及び発注者から支給を受けた消耗品についても取りまとめること。
- ② 報告書は翌月 15 日までに監督職員へ提出し検査を受けること。但し、15 日が市場閉場日の場合には翌開場日までに提出すること。また 3 月分については 3 月 31 日を期限とする。
- ③ 各測定機器のチャート記録等については、月単位で整理すること。また、茨木市産業環境部環境保全課ヘレメーターにて転送されたデータとチャート記録紙のデータとの確認を行うこと。

7. 一般共通事項

- (1) 災害防止には十分に注意し、発注者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し、養生管理を行うとともに、万一人畜、器物などに被害損傷を与えた場合は、発注者に報告の上、速やかに処理し、その責任は全て受注者が負担する。また、受注者は、誤報・誤作動等の事態が発生した場合には、迅速に適切な処置をとること。
- (2) 仕様書と業務内容等に相違ある場合又は疑義を生じた場合には、全て発注者と協議し軽微なものについては、発注者の指示に従い施行する。
- (3) 仕様書等に記載されていない事項であっても、保守管理の施行上、発注者が当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。
- (4) 受注者は、詳細に事前調査を行ったのち監督職員と十分打ち合わせを行い、点検の際、各施設の設備等に支障をきたさないように配慮すること。

8. 産業廃棄物の処理等

本業務の実施にあたり、測定器に係る交換部品等のうち、以下のものは受注者が発注者に確認の上、受注者の負担において適正に処分等を行うこと。

- ・汚泥（シリカゲル） 年間 約 12.5 kg

【各装置の保守点検項目及び頻度について】

別紙 1-1

二酸化硫黄測定装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
記録状態確認	15日	スパンガス交換	1年
試料吸引量の確認	15日	Oリング交換	1年
エアー漏れチェック	15日	フィルタパッキン交換	1年
自動校正動作及び設定確認（AIC指示確認）	15日	ダイヤフラム組交換	1年
スパンガス残圧確認	15日	スクラバクミ交換	1年
ポンプ圧確認・大気圧確認	15日	キセノンランプ交換	1年
セル温度確認	15日	エアフィルタ交換	1年
ダストフィルター交換	15日	HCカッター交換	1年
標準ガス発生器除湿剤交換	1カ月	希釈器OリングP21交換	1年
標準ガス発生器フィルターエレメント交換	1カ月	希釈器OリングP38交換	1年
記録紙交換及び回収	1カ月	希釈器OリングP4交換	1年
繰り返し精度確認及び調整	3カ月	希釈器精製ユニット交換	1年
フィルターホルダー清掃	3カ月	希釈器ダイヤフラム組交換	1年
サンプル回路清掃または交換	3カ月	ポンプユニットGD-6EH-10A交換	2年
インクリボンカートリッジ交換	4カ月	希釈器ポンプユニットCD-6EH-230交換	2年
分割希釈装置による直線性チェック	6カ月	LCDユニット交換	3年
吸引チューブの交換	6カ月	ボタン電池交換	3年
記録計駆動部注油清掃	6カ月		
希釈器大気吸引用フィルター交換	6カ月		

浮遊粒子状物質測定装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
記録状態確認(巻き取り具合・ろ紙スポット)	15日	ポンプダイヤフラム・弁清掃又は交換	1年
試料吸引量確認	15日	本体内通気回路清掃又は交換	1年
エアー漏れチェック	15日	ヘッドアップ電磁弁動作確認	1年
プログラム動作確認(テープ送り動作)	15日	圧力センサオフセット調整	1年
ろ紙交換(ろ紙残量確認)	15日	線源カウント確認	1年
分粒器(サイクロン)清掃	15日	空試験	1年
等価膜による校正(ゼロ・スパン)	1カ月	線源部ヘッド用O-リングセット交換	1年
流量コントローラー確認調整	1カ月	分粒器(サイクロン)用O-リングセット交換	1年
吸引ポンプ動作確認(振動・機能)	1カ月	ラインフィルター交換	1年
流量制御弁動作確認	3カ月	吸引ポンプ交換	2年
線源部・採取部清掃	3カ月	流量制御弁V2交換	2年
吸引パイプ洗浄又は交換	6カ月	ヘッドアップ電磁弁V1交換	2年
ラインフィルタエレメント清掃	6カ月	流量センサ交換	2年
流量センサオフセット調整	6カ月	圧力センサ交換	2年

窒素酸化物測定装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
記録状態確認	15日	スパンガス交換	1年
測定レンジ確認	15日	Oリング交換	1年
ゼロ/スパン係数確認 (NO、NO _x)	15日	フィルタパッキン交換	1年
試料吸引量の確認及び調整	15日	ダイヤフラム組交換	1年
内部タイマー確認及び調整	15日	DOユニット交換	1年
配管内汚れ・結露及び接続状態確認	15日	UVランプユニット交換	1年
ガス漏れ・エア漏れ及び実流量確認	15日	UVライナー交換	1年
自動校正動作及び設定確認	15日	除湿ユニット交換	1年
スパンガス残圧確認	15日	触媒管交換	1年
アラーム確認	15日	エアフィルタ交換	1年
ダストフィルター交換	15日	スクラバ交換	1年
ゼロ、スパンチェック	15日	OリングP21交換	1年
A I C指示確認	15日	OリングP38交換	1年
検出器温度確認	15日	OリングP4交換	1年
検出器圧力確認	15日	精製ユニット交換	1年
大気圧確認	15日	ダイヤフラム組交換	1年
標準ガス発生器除湿剤交換	1カ月	ポンプユニットGD-6EH-10A交換	2年
標準ガス発生器フィルターエレメント交換	1カ月	ポンプユニットCD-6EH-230交換	2年
記録紙交換及び回収	1カ月	電磁弁交換	3年
繰り返し精度確認及び調整	3カ月	LCDユニット交換	3年
フィルターホルダー清掃	3カ月	ボタン電池交換	3年
サンプル回路清掃または交換	3カ月		
インクリボンカートリッジ交換	4カ月		
分割希釈装置による直線性チェック	6カ月		
吸引チューブの交換	6カ月		
記録計駆動部注油清掃	6カ月		
コンバーター効率確認	6カ月		
標準ガス発生器大気吸引用フィルター交換	6カ月		

一酸化炭素測定装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
記録状態確認	15日	インクリボンカートリッジ交換	4カ月
試料吸引量確認	15日	吸引パイプ洗浄又は交換	6カ月
エアー漏れチェック	15日	ポンプユニットGD-6EH-100	2年
自動校正動作確認	15日	電磁弁ユニットAPXX用	2年
スパンガスボンベ残圧確認	15日	LCDユニットAPXX用	3年
測定レンジ確認	15日	ボタン電池CR2032	3年
セル温度ポンプ圧力・大気圧確認	15日	スパンボンベ交換	適 時
オーバーフロー確認	15日		
ゼロチェック・スパンチェック	1カ月		
ダストフィルター交換	1カ月		

気象観測装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
記録状態確認	15日	基準器によるチェック	1年
記録紙交換及び回収	1カ月		
インクリボンカートリッジ交換	4カ月		

データ収録装置			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
動作状態確認	15日	データチェック	15日
内部時計確認	15日	タイプアウトと記録指示の比較	1カ月
内部記録状態確認	15日		

局舎付帯設備等			
保守点検項目	頻度	保守点検項目	頻度
気温・天候記録	15日	電力量確認	1カ月
最高室温及び最低室温記録	15日	クーラーフィルター清掃	1カ月
被験空気採取分配装置確認	15日	局舎清掃	1カ月
吸引口 17° 内結露及び接続状態確認	15日	諸設備確認	1カ月
局舎外検出部確認	15日		

消耗物品仕様書

1. 購入品名
及び
数 量

大気汚染自動監視装置保守管理用消耗物品
＜別紙 2-1・2-2 参照＞

2. 納入場所

茨木市宮島一丁目
大阪府中央卸売市場 冷蔵庫棟屋上大気汚染自動監視局内

3. 納 期

令和〇年4月1日から令和〇年3月31日までの間に
必要に応じ随時

4. その他

物品納入時に、納付書及び写真を提出のこと。

<別紙 2-1>

内容	数量
1.SO ₂ 計用 (APSA3700R)	
① スパンガス (10 リットル)	1 本
② シリカゲル 500 g	12 個
2.NO _x 計用 (APNA3700R)	
① スパンガス (10 リットル)	1 本
② シリカゲル 500 g	12 個
3.CO 計用 (APMA3700)	
① スパンガス (10 リットル)	2 本
② ゼロガス N2 ZERO A 10L (10 リットル)	1 本

<別紙2-2>

内容	数量
1.SO ₂ 計用 (APSA3700R)	
① 記録紙 (CH-5154-(R))	13 冊
② フィルター (PF1 54φ)	24 枚
③ インクリボンカートリッジ (180mm KH)	3 個
④ テフロンチューブ PTFE (4×6)	6m
⑤ フィルターケースOリング	1 個
⑥ エアフィルター	1 個
⑦ HC カッター組	1 個
⑧ ミストスクラバ	1 本
⑨ ボタン電池	1 個
⑩ エアポンプダイヤフラム組	2 組
⑪ キセノンランプ	1 個
SO ₂ 計希釈装置	
① フィルターエレメント 除湿筒用 100-AD20	12 個
② フィルターエレメント (大気吸引用フィルター)	2 個
③ 精製ユニット	1 個
④ Oリング P38	1 個
⑤ Oリング P21	1 個
⑥ Oリング P4	2 個
⑦ ダイヤフラム組 (GS,GD シリーズ用)	1 個
2.SPM 計用 (PM711)	
① 記録紙 (B9573AN)	13 冊
② 記録計リボンカセット (B9906JA)	2 個
③ ふっ素樹脂テープろ紙 (KFT-730)	6 個
④ ブレードホース 15×22	5m
⑤ ラインフィルターエレメント (711BF-O)	1 個
⑥ ヘッド用 O リングセット (711HR-O)	1 式
⑦ サイクロン用 O リングセット (711CR-O)	1 式
⑧ 90V 吸引ポンプ消耗部品セット	1 式

3.NOx計用 (APNA3700R)	
① 記録紙 (CH-5154-(R))	13 冊
② フィルター (PF1 54φ)	24 枚
③ インクリボンカートリッジ (180mm KH)	3 個
④ テフロンチューブ PTFE (4×6)	6m
⑤ フィルターケースOリング	1 個
⑥ フィルターパッキン	1 個
⑦ DOユニット	1 個
⑧ UVライナー	1 個
⑨ UVランプユニット	1 個
⑩ エアフィルター	1 個
⑪ 触媒管組	1 個
⑫ スクラバー	1 個
⑬ 除湿ユニット	1 個
⑭ シリカゲル 500g	1 個
⑮ ボタン電池	1 個
⑯ エアポンプダイヤフラム組	2 組
NOx計希釈装置	
① フィルターエレメント 除湿筒用 100-AD20	12 個
② フィルターエレメント (大気吸引用フィルター)	2 個
③ 精製ユニット	1 個
④ OリングP38	1 個
⑤ OリングP21	1 個
⑥ OリングP4	2 個
⑦ ダイヤフラム組	1 個

4.CO計用 (APMA3700)	
① 記録紙 (CH-5154-(R))	13 冊
② フィルター (PF1 54φ)	24 枚
③ インクリボンカートリッジ (180 mm KH)	3 個
④ テフロンチューブ PTFE (4×6)	3m
⑤ フィルターケース Oリング	1 個
⑥ フィルターパッキン	1 個
⑦ 触媒管 (HP-10D2)	1 本
⑧ スクラバー (活性アルミナ) BAA-050	1 個
⑨ フィルターエレメント (保護フィルター)	1 個
⑩ エアポンプダイヤフラム組	2 組
5.風向風速計用 (MVS320)	
① 記録紙 (O5-110-34D)	13 冊
② インクリボンカートリッジ (180mm KH)	3 個

(参考例様式1・A4版使用)

業務実施計画書

大阪府中央卸売市場指定管理者
○○○○○○○○○○○○○○ 様

社 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○
代表者名 ○ ○ ○ ○ 印

業務内容	作業月又は期間	作業の特徴、準備等	注意事項

(参考例様式2・A4版使用)

清掃等委託業務実施体制図

大阪府中央卸売市場指定管理者

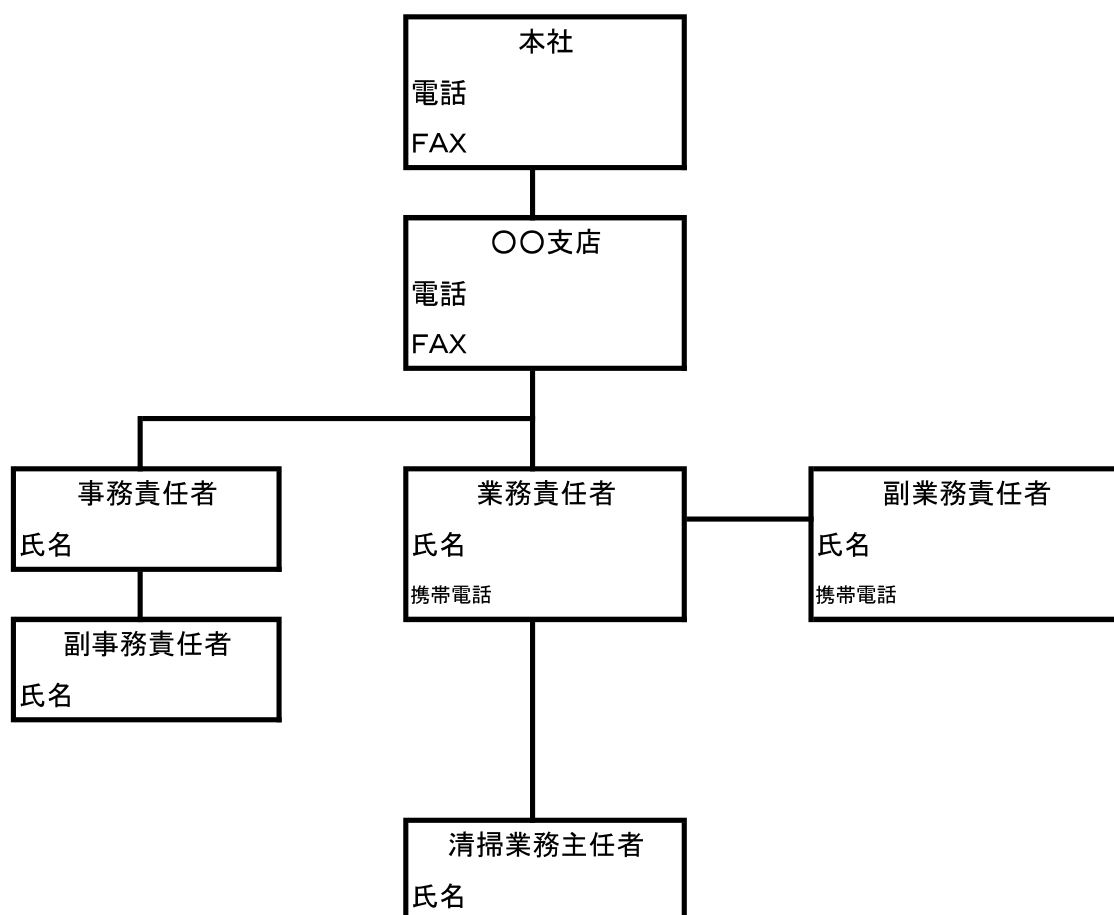
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 様

社 名

〇 〇 〇 〇 〇 〇

代表者名

〇 〇 〇 〇 印



(参考例様式3・A4版使用)

業務責任者の従事経歴書

大阪府中央卸売市場指定管理者
○○○○○○○○○○○○○○ 様

社 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○
代表者名 ○ ○ ○ ○ 印

業務責任者経歴書

氏名、年齢	(歳)				
管理職になった時期	年	月	日		
清掃作業実務経験	年	月から	年	月	年間
主な勤務受託施設					

(参考例様式4・A4版使用)

従事者名簿(清掃業務)

大阪府中央卸売市場指定管理者

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 様

社 名 〇 〇 〇 〇 〇 〇
代表者名 〇 〇 〇 〇 印

番号	氏 名	性別	生年月日	年齢	健康診断 受診年月日	資格・ 免許	備考
1							
2							
3							
～							

※ 備考欄には、業務責任者は責、副業務責任者は副、主任者には主を記入

※ 資格・免許欄には、業務に必要なものを記入

特定建築物等定期点検業務仕様書

1. 委託名称 大阪府中央卸売市場特殊建築物等定期点検業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目 1 番 1 号
3. 建物概要

建物名称	延床面積 (㎡)	階数
管理棟	6,147.45	地上 7 階、地下 1 階
冷蔵庫棟	8,960.47	地上 6 階、地下 1 階

4. 履行期間 契約締結日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで
5. 委託概要

(1) 本業務は、建築基準法第 12 条第 2 項及び第 4 項による建築物・建築設備の定期点検を行うものとする

(但し、昇降機は除く)

(2) 定期点検の仕様については、「建築設備定期検査業務基準書 2016 年度版・防火設備定期検査業務基準書（日本建築防災協会監修）」及び「建築設備定期検査業務基準書 2016 年度版（日本建築設備・昇降機センター監修）」（以下「必携」とする。）によるものとする。

(3) 点検調査者の資格について

- ①建築物：一級建築士、二級建築士、特殊建築物等調査資格者とする。（令和 3 年度実施）
- ②建築設備：一級建築士、二級建築士、建築設備検査資格者とする。（令和 3 年度実施）
- ③防火設備：一級建築士、二級建築士、防火設備検査資格者とする。（令和 3 年度実施）

(4) 受注者は、以下の書類を指定する期日までに提出すること。

- ①着手届（1 部）
- ②工程表（1 部）
- ③業務従事者届（1 部） ※点検調査者の資格の免状の写しを添付のこと。
- ④経歴書（1 部） ※業務責任者のみ
- ⑤完了届（1 部）
- ⑥請求書（1 部）
- ⑦点検報告書（2 部）

「必携」の様式を使用すること。（別紙参照）

⑧二酸化炭素濃度・一酸化炭素濃度測定結果一覧表（2 部）

主な居室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い作成し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑨風量測定結果一覧表（2 部）

主な居室や火気使用室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表 1 から 3 に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑩非常用の照明装置の照度一覧表（2 部）

主な居室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表 4 に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑪防火設備の検査結果表一覧表（２部）

主な通路・階段室（防火戸）について「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表１～５に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑫不良内容報告書（２部）

点検報告書の後ろに編冊すること。

⑬点検写真（２部）

撮影箇所は、点検項目毎とし、故障箇所は全数とする。（デジカメ可）

⑭点検結果における不良箇所修繕見積書（１部）

修繕箇所・部品名称・個数等を明記し、故障箇所の特定の為に別途調査が必要であるものはその調査費を計上したものを提出すること。

⑮その他市場担当者が必要とする書類

（５）消防設備、簡易専用水道、自家用電気工作物の点検記録がある。

（６）管理棟は延床面積が 3,000 ㎡以上あり、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づいた測定などを行っているため、火気使用室を除き、内容を確認し問題なければ、（４）⑧及び⑨については省略できる。

（７）作業可能時間は、原則として平日の午前 9 時から午後 5 時までとする。（休場日も可能。）

6. 一般共通事項

（１）災害防止には十分に注意し、発注者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し、養生管理を行うとともに、万一人畜、器物などに被害損傷を与えた場合は、発注者に報告の上、速やかに処理し、その責任は全て受注者が負担する。また、受注者は、誤報・誤作動等の事態が発生した場合には、迅速に適切な処置をとること。

（２）仕様書と業務内容等に相違ある場合又は疑義を生じた場合には、全て発注者と協議し軽微なものについては、発注者の指示に従い施行する。

（３）作業員は名札を作成し常に明示すること。

（４）仕様書等に記載されていない事項であっても、点検の施行上、発注者が当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。

（５）受注者は、詳細に事前調査を行ったのち各施設管理者と十分打ち合わせを行い、点検の際、各施設の設備等に支障をきたさないように配慮すること。

7. 検査

作業完了後は、関係担当者立会いの上、本業務の完了検査を受け、不備と認められた箇所については速やかに手直しを行うこと。

業務仕様書

1. 業務名称 大阪府中央卸売市場冷凍装置点検整備業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目
3. 契約期間 契約締結日から令和〇年3月31日まで
4. 業務概要
 - 冷蔵庫棟・西冷蔵庫棟・高架下棟の各冷凍装置の点検整備業務
 - 各冷凍機の分解整備業務
 - ・冷蔵庫棟（F級2階）2-1（SH α -22F型）
 - ・高架下棟（S-11） R-07（SH-15F型）
 - ・高架下棟（S-5） R-14（ERW-150PB型）
 - ・高架下棟（S-7） R-15（ERW-150PB型）
 - ・高架下棟（S-12） R-10（ERW-190B型）
 - ・高架下棟（S-13） R-12（ERW-190B型）
5. 対象機器 別紙1 参照のこと
6. 一般共通事項
 - （1）本仕様書は、冷凍装置の点検整備業務について定める。
 - （2）本仕様書に定めのない事項については、国土交通大臣官庁官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（最新版）による。
 - （3）点検に必要な工具、計測機器等の機材は、機器に付属して設置されているものを除き、受注者の負担とする。
 - （4）受注者は、本仕様書に記載された事項の解釈について疑義を生じた場合は、施設管理責任者と協議すること。
 - （5）受注者は、作業着手に先立ち現地調査を行い、現地を十分に把握し、作業の円滑な進捗を図ること。
 - （6）業務従事者は、その作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有するものとする。
法令により作業等を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が当該作業等を行うこと。
 - （7）業務の実施に伴い発生した廃棄物は、原則として受注者の負担とする。
 - （8）受注者は、作業等の結果を記載した業務報告書を作成し、提出すること。
7. 総合点検整備
 - （1）本業務は、冷蔵庫棟・西冷蔵庫棟及び高架下棟冷蔵庫の各冷凍機（別紙1 参照）について、別紙2から別紙4の点検整備項目に基づき実施すること。
 - （2）別紙1の冷凍機のうち、分解整備対象の冷凍機は併せて別紙5～8に記載の部品を交換すること。なお分解整備後は試運転調整を行い、運転状態を確認すること。
 - （3）冷媒フロン取扱い技術者によるフロン排出抑制法定期点検を実施すること。
 - （4）各冷凍装置は常に運転状態であるため、整備工程は施設管理責任者及び市場関係者と十分打合せの上、行うこと。
8. その他
 - （1）業務実施中、既設構造物などを破損した場合は、施設管理責任者に連絡するとともに、速やかに原状に復旧すること。
 - （2）場内での運搬車両等の通行にあたっては、制限速度を守り、場内を通行している車両や通行人に注意を払い、事故の起きないように安全に努めること。

冷凍装置点検整備対象機器一覧

別紙 1

施設名	設置場所	冷凍機の型式	台 数
冷蔵庫棟	1～4階用	SH 2 2 F-1 8 H	7
	5階用	SH 3 7 F-1 8 H	1
	SF級用	SH 3 7 F	2
高架下棟冷蔵庫	No.1機械室		
	R-1	ERW -1 9 0 B	1
	R-2	ERW -1 9 0 B	1
	R-3	ERW -1 5 0 P B 2	1
	R-4	ERW -1 5 0 P B 1	1
	No.2機械室		
	R-5	SH 1 5 F-1 2 H	1
	R-6	SH 1 5 F-1 2 H	1
	No.3機械室		
	R-7	SH 1 5 F-1 2 H	1
	R-8	SH 1 5 F-1 2 H	1
	No.4機械室		
	R-9	ERW -1 5 0 P B 1	1
	R-10	ERW -1 9 0 B	1
	R-11	ERW -1 5 0 P B 1	1
	R-12	ERW -1 9 0 B	1
	No.5機械室		
	R-13	ERW -1 5 0 P B 2	1
	R-14	ERW -1 5 0 P B 1	1
	R-15	ERW -1 5 0 P B 1	1
	R-16	ERW -1 9 0 B	1
	No.6機械室		
	R-17	ERW -1 5 0 P B 1	1
	R-18	ERW -1 9 0 B	1
	R-19	ERW -1 9 0 B	1
	R-20	ERW -1 5 0 P B 1	1
	S-3	ERW -7 5 P A	2
	S-17	ERW -7 5 P A	3
	S E	LCU -N L 4 0 P	1
西冷蔵庫棟	F級No.1	K S C -1 5 F	1
	F級No.2	K S C -1 5 F	1
	C級No.1	ERW -1 1 0 P A	1
	C級No.2	ERW -1 1 0 P A	1

冷蔵庫棟冷凍設備点検整備項目

別紙 2

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	ホットガスの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3)配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
4)冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	一次側水の汚れ
	二次側水の汚れ
5)交換部品	
オイルエレメント(o リング付)	2 組 (R-22)
オイルエレメント(o リング付)	8 組 (R-404A)
冷凍機油 (20 ℓ)	4 缶 (R-22)
冷凍機油 (18 ℓ)	1 缶 (R-404A)

高架下棟冷凍装置点検整備項目

別紙3

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	散水・おサイクルの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3)配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
3)冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	冷却水の汚れ
4)交換部品	
オイルエレメント(0 リング付)	4 組
オイルエレメント(0 リング付) カバーパッキン共	7組
サイドカバーパッキン	7 枚
冷凍機油(4 ℓ)	1 缶
冷凍機油(20 ℓ)	12 缶

西冷蔵庫棟冷凍設備点検整備項目

別紙4

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	ホットガスの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3)配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
4)冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	一次側水の汚れ
	二次側水の汚れ
5)交換部品	
オイルエレメント(o リング付)	2 組 (R-22)
冷凍機油 (20 ℓ)	2 缶 (R-22)

高架下棟 R-7号機(SH-15F型) 分解整備工事

定期整備部品表

No.	部 品 名	数 量			備 考
1	パッキン	1			H60223201
2	リング	1			GA02-545#21
3	軸受	1			AC12-524
4	軸受	1			AC13-504
5	軸受	1			AC04-556
6	軸受	1			AC04-554
7	軸受スリーブ	1			GA19-501#15
8	軸受スリーブ	1			GA19-501#16
9	リング	2			GA02-545#37
10	リング	1			GA02-544#44
11	軸受	1			AC12-528
12	軸受	1			AC13-506
13	軸受	1			AC09-522
14	軸受	1			AC09-519
15	軸受スリーブ	1			GA19-501#08
16	軸受スリーブ	1			GA19-501#09
17	リング	1			GA02-545#29
18	リング	2			GA02-544#07
19	シール付座金	6			S12-004#04
20	シール付座金	2			S12-004#02
21	リング	1			GA02-545#46
22	リング	1			GA02-545#19
23	リング	1			GA02-545#20
24	リング	6			GA02-544#12
25	リング	2			GA02-544#05
26	パッキン	1			GA21-533#03
27	ロックナット	1			AA12-503#08
28	パッキン	1			HB01-611
29	波形バネ	2			H60223397
30	止め輪	1			T03-3002#01
31	止め輪	1			T03-3002#04
32	止め輪	1			T03-3002#06
33	ペーパーフィルター	1			CE16-509#02
34	リング	1			BGRK-
35	リング	1			BGRK-
36	リング	2			GA03-005#15

冷蔵庫棟 F級2-1号機(SH α -22F型) 分解整備工事

定期整備部品表

No.	部 品 名	数 量			備 考
1	防振ゴム	4			8R91L01004P1
2	スナップリング	1			BRUB-CA-050
3	スプリング	2			H60223397
4	ナット	1			P-AA12-503#08
5	ベアリング	1			P-AC04-538
6	ベアリング	1			P-AC04-539
7	軸受	2			P-AC09-551
8	軸受	1			P-AC09-552
9	ベアリング	1			P-AC12-528
10	ベアリング	1			P-AC13-503
11	ベアリング	1			P-AC13-506
12	ベアリング	1			P-B01-3006
13	Oリング	1			P-GA02-552#48
14	Oリング	2			P-GA02-552#51
15	Oリング	1			P-GA02-553#21
16	Oリング	1			P-GA02-553#29
17	Oリング	1			P-GA02-553#37
18	Oリング	2			P-GA02-553#40
19	スリーブ	2			P-GA19-501#07
20	スリーブ	1			P-GA19-501#08
21	スリーブ	1			P-GA19-501#09
22	パッキン	1			P-GA21-552#05
23	スナップリング	1			P-T03-3002#01
24	スナップリング	2			P-T03-3002#06
25	エレメント	1			P-CE16-509#02
26	Oリング	1			P-GA02-553#04
27	Oリング	1			P-GA02-553#11
28	パッキン	1			H60223201
29	スプリング	1			H60253443
30	パッキン	1			P-GA21-552#20
31	ドライヤコアパッキンセット	1			P-CF11-523
32	Oリング	2			P-GA02-552#05
33	Oリング	6			P-GA02-552#12
34	Oリング	1			P-GA02-553#20
35	Oリング	1			P-GA02-554#08
36	防振ゴム	1			P-HB01-611
37	シール	2			P-S12-004#02
38	シール座金	6			P-S12-004#04

高架下棟 R-10・12号機(ERW-190B型) 分解整備工事

定期整備部品表

No.	部 品 名	数 量		合 計	備 考
1	シリンダーヘッド組立品	3		6	
2	ピストンロッド組立品	6		12	
	組立品明細				
	①ピストン	6		12	
	②ピストンピン	6		12	
	③C型止め輪	12		24	
	④No.1ピストンリング	6		12	
	⑤No.2ピストンリング	6		12	
	⑥オイルリング	6		12	
3	吸入ストレーナー	1		2	
4	上用パッキン	1		2	
5	オイルストレーナー	1		2	
6	上用Oリング	1		2	
7	シリンダーカバーパッキン	3		6	
8	サイドカバーパッキン	2		4	
9	フィルターエレメント	1		2	
10	カバーパッキン	2		4	

※モーター及び軸受けメタルは交換不可。(メーカー指示)

高架下棟 R-14・15号機(ERW-150PB型) 分解整備工事

定期整備部品表

No.	部 品 名	数 量		合 計	備 考
1	弁板組立セット品	2		4	
2	連接棒組立	4		8	
3	クランクピンメタル	4		8	
4	ピストン	4		8	
5	ピストンピン	4		8	
6	C型止輪	8		16	
7	No.1ピストンリング	4		8	
8	No.2ピストンリング	4		8	
9	スラスト受け	2		4	
10	吸入ストレーナー組立	1		2	
11	モーターカバーパッキン	1		2	
12	底蓋パッキン	1		2	
13	端蓋パッキン	1		2	
14	軸受支えパッキン	1		2	

※モーター及び軸受けメタルは交換不可。(メーカー指示)

仕 様 書

- 1 業務名称 大阪府中央卸売市場青果低温卸売施設の
低温化設備保守点検業務
- 2 履行場所 茨木市宮島一丁目1番1号
- 3 業務内容 低温化設備の保守点検
- 4 仕 様

(1) 点検 (年3回)

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷凍機ユニット (室外) LTS-6C-A	1 台	運転状況点検及び調整、保安リレー点検、 冷媒漏れ点検、絶縁抵抗測定、外観目視 点検
凝縮器 (空冷室屋外) TAC-420	1 台	
冷却器 (低温室内) RUS-131-4	4 台	
オーバースライダー電動扉	1 面	作動状況点検、外観目視点検
両引電動扉	1 面	
ビニールカーテン電動式	2 面	
非常灯	7 灯	点灯状況点検
監禁スイッチ	2 か所	作動状況点検

(2) 冷媒漏洩法定検査 (年1回)

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷凍機ユニット (室外) LTS-6C-A	1 台	直接法や間接法による冷媒漏洩検査 (冷媒フロン類取扱技術者が実施)
凝縮器 (空冷室屋外) TAC-420	1 台	
冷却器 (低温室内) RUS-131-4	4 台	

(3) 洗浄又は清掃 (年1回)

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷却器フィン	4 台	洗 浄
冷却器ドレンパン	4 台	清 掃
凝縮器フィン	1 台	洗 浄

業務委託仕様書

1. 委託名称 大阪府中央卸売市場発泡スチロール減容処理機保守点検業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目
3. 契約期間 令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日まで
4. 業務概要 発泡スチロール減容処理機の保守点検整備業務
5. 対象機器 発泡スチロール減容処理機
 - ①発泡スチロール破碎機（FSC-310SN） 1台
 - ②発泡スチロール減容機（FM-150NB） 1台
 - ③脱臭ユニット 1台

6. 点検内容及び周期

機器名	点検内容	点検回数
発泡スチロール破碎機	運転状況の確認及び調整	1回
発泡スチロール減容機	運転状況の確認及び調整	1回
	油圧作動油交換（60ℓ）	1回
脱臭ユニット	運転状況の確認及び調整	1回
	活性炭及びフィルター取替	1回

7. 共通事項

- （1）受注者は、契約締結後、速やかに業務工程表を発注者に提出すること。
- （2）受注者は、作業日について、事前に発注者へ電子メール等で連絡すること。
- （3）作業時間は、原則午前9時から午後5時までの時間帯において行うこと。
- （4）業務を通じて、不具合箇所等を発見した際は、業務完了報告書において報告すること。
ただし、緊急を要する不具合については、発注者へ速やかに報告すること。
- （5）仕様書等に記載されていない事項であっても、業務の施行上、発注者が当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。
- （6）業務中は、作業員の安全を確保するため必要な措置を講じること。また施設物品等を損傷した場合は直ちに発注者に届出をし、直ちに原状に回復すること。
- （7）業務の施行により発生する廃材は、すべて受注者の責任において、関係法令を順守し適切に処分すること。
- （8）業務に必要な工事用仮設電力・水道は、発注者の負担とする。
- （9）業務完了の際は、その都度、業務完了報告書を提出すること。なお、見え隠れとなる部分や確認しがたい部分及び経過記録の写真についても併せて提出すること。（1部）

8. 支払方法

費用は業務完了後、受注者の請求に基づき支払うものとする。

9. その他

本仕様書に定めのない事項および疑義があるときは、発注者に申し出て指示を受けること。

大阪府中央卸売市場高圧受変電設備
定期点検業務（燃料電池）
仕様書

令和 年 月
大阪府中央卸売市場

高圧受変電設備定期点検業務（燃料電池）仕様書

1 業務委託の内容

業務名称 大阪府中央卸売市場高圧受変電設備定期点検業務（燃料電池）
履行場所 茨木市宮島一丁目1番1号
履行期間 令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日まで

2 施設の概要

2.1 主要施設概要

番号	搭載場所	名称	記号 (単線結線図)	数量	型式	仕様	所有区分
1	1. ECM盤	配電用遮断器	52G-U1~6	6	NF400-CW	3P400/300AT	BEJ
2	2. UPM系統ACB盤	マルチメータ	MLTU1	1	ME110SSR-4APH	-	BEJ
3	2. UPM系統ACB盤	積算電力量計	WHU1	1	M8P-K30VR	-	BEJ
4	2. UPM系統ACB盤	気中遮断器	52G-UM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	BEJ
5	2. UPM系統ACB盤	換気扇	FANU2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	BEJ
6	3. UPM系統高圧変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-U	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	大阪府
7	3. UPM系統高圧変圧器盤	換気扇	FANU1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大阪府
8	4. UPM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-U	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	大阪府
9	4. UPM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-U	1	MOC-A1V-R	-	大阪府
10	4. UPM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-U	1	MVG-A1V-R	-	大阪府
11	5. IOM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-I	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	大阪府
12	5. IOM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-I	1	MOC-A1V-R	-	大阪府
13	5. IOM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-I	1	MVG-A1V-R	-	大阪府
14	6. IOM系統変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-I	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	大阪府
15	6. IOM系統変圧器盤	換気扇	FANI1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大阪府
16	7. IOM系統ACB盤	マルチメータ	MLTI1	1	ME110SSR-4APH	-	BEJ
17	7. IOM系統ACB盤	積算電力量計	WHI1	2	M8P-K30VR	-	BEJ
18	7. IOM系統ACB盤	気中遮断器	52G-IM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	BEJ
19	7. IOM系統ACB盤	換気扇	FANI2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	BEJ
20	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52C0	1	NF125-SV	3P100/100AT	BEJ
21	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FLT	1	NF125-CV	2P100/100AT	BEJ
22	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A	1	NF125-CV	2P100/100AT	BEJ
23	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FL	1	NF30-CS	2P30/5AT	BEJ
24	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FAN	1	NF30-CS	2P30/20AT	BEJ
25	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52ACB	1	NF30-CS	2P30/10AT	BEJ
26	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52HT	1	NF30-CS	2P30/3AT	BEJ
27	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A-1	1	NF63-CV	2P50/20AT	BEJ
28	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52A-21~23	3	NF63-CV	2P50/15AT	BEJ
29	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52S	1	NV30-CS	3P30/10AT 30mA	BEJ
30	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	22A1-9	9	NV63-CV	2P50/15AT 30mA	BEJ
31	7. IOM系統ACB盤	機器用遮断器	52LAM	1	CP30-BA	-	BEJ
32	8. EDM盤	配電用遮断器	52G-I1~6	6	NF400-CW	3P400/300AT	BEJ
33	燃料電池エリア内	支柱	-	-	-	-	BEJ
34	燃料電池～冷蔵庫棟	架空線	-	-	-	-	BEJ
35	燃料電池～冷蔵庫棟	ケーブルラック	-	-	-	-	大阪府
36	切替盤	高圧真空切替開閉器	VSS	1	VSS-6H4	7.2kV 400A	BEJ
37	切替盤	積算電力量計	WH	1	M2LHM-K12R	-	BEJ
38	切替盤	直流電源装置	-	1	BA-200-24	-	BEJ
39	切替盤	マルチメータ	MLT	1	ME110SSR-4A2P	-	BEJ
40	切替盤	不足電圧継電器	27-U1UVR	1	MUV-A1V-R	-	BEJ
41	切替盤	不足電圧継電器	27-U2 UVR	1	MUV-A1V-R	-	BEJ

場所	名称	記号 (単線結線図)	数量	型式	仕様	所有区分
燃料電池送電盤	計器用変圧器	VT	2	PD-100HF	6600V/110V 100VA	大阪府
	計器用変圧器	VT	4	PD-50HF	480V/110V 50VA	BEJ
	計器用変流器	CT	4	OW-15LMS	2000A/5A 15VA	BEJ
	計器用変流器	CT	4	CD10-ANA	150A/5A 15VA	大阪府
	計器用変流器	CT	2	OW-15LS	50A/5A 15VA	BEJ
	モールド変圧器	TR-A	1	MK-WCC-2	7.5kVA 210/120V	BEJ
	マルチトランス	TR-FL	1	TRH2K-21S	2kVA 210/110V	BEJ
	通気孔	-	18	G2-45-BFS	-	BEJ
切替盤	計器用変圧器	VT	2	PD-50HF	6600/110V 50VA	BEJ
	計器用変流器	CT	4	CD-40K	6900V 150/5A 40VA	BEJ

※所有区分 BEJ（Bloom Energy Japan 株式会社）は、本業務の対象外とする。

3 総則

3.1 目的

大阪府中央卸売市場（以下「市場」という。）と Bloom Energy Japan 株式会社（以下「BEJ」という。）の燃料電池設備の定期点検が円滑かつ適正に行われるように必要事項を定め、安全に使用されることを目的とする。

3.2 点検体制

受注者は、本仕様書に沿って計画的かつ適正に定期点検を行うとともに、実務について十分な知識、経験及び技術を有する者によって行い、施設の利用者に対して安全を確保するものとする。

3.3 書類の提出

受注者は、本業務の実施に当たり、本仕様書により必要な書類を発注者が指定する者（以下「監督職員」という。）に提出すること。

3.4 関係法規等の遵守

受注者は、本業務の実施に当たり、仕様書及び関係法規を遵守するものとする。

3.5 業務の把握

受注者は、本業務が円滑かつ適正に行われるよう目的、内容及び業務手順等を充分理解するとともに、施設の実態状況を把握すること。

3.6 機密の保持

受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た市場の機密を自己のために使用し、又は第三者に漏洩しないこと。

3.7 周知

受注者は、本業務の実施に当たり、停電等により、市場の業務に支障をきたすと思われる作業については、作業内容及び作業日程等を監督職員へ余裕をもって提出し承諾を得ること。

3.8 現況復旧

作業中、誤って器物を破損、又は汚損した場合は受注者の責任に於いて、速やかに現況に復すること。

3.9 作業用の電気等

作業に伴い必要となる電気等の使用については、監督職員と協議を行い、指示を受けること。

3.10 疑義

疑義の生じた事項については、監督職員と協議の上、指示に従うこと。

3.11 業務責任者等の選任

(1) 受注者は、本業務に従事する者（以下「従事者」という。）の中から業務責任者 1 名を選任すること。

(2) 業務責任者は、他の従事者の管理及び各種作業での的確な指示をすること。

3.12 業務実施計画書

受注者は、本業務の実施体制、全体工程、従事者が有する資格等、必要事項をまとめた業務実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得ること。なお、変更の必要が生じ、かつ、その内容が重要と判断される場合は変更計画書を監督職員に提出し承諾を得ること。

3.13 作業計画書

受注者は、業務実施計画書に基づき、業務別に実施日程、作業内容、作業手順、作業範囲、作業責任者、作業者、安全管理等を具体的に定めた作業計画書を作成のうえ、監督職員に提出し承諾を得ること。

3.14 本業務の従事者

従事者は、業務の内容に精通し、かつ、習熟した者を配置すること。

(1) 関係法規に定める有資格者をもって、作業に従事させること。

(2) 配置する従事者の名簿を提出すること。

(3) 従事者は、会社名、氏名の確認できる名札を左胸部に付け、受注者の従事者であることを明瞭にすること。

3.15 連絡体制

受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を監督職員に提出すること。

3.16 安全の確認

作業の開始に当たっては、作業内容及び作業場等の安全を確認のうえ作業を実施すること。

市場関係者の通行等に支障をきたす場所での作業については、安全対策および養生を行ったうえ作業を実施すること。

3.17 確認

作業が完了した時は、機器等が正常に作動するかを確認のうえ、監督職員へ完了報告を行ったうえ、作業を終えること。

3.18 報告

業務責任者は、作業完了後、速やかに監督職員へ報告すること。

3.19 臨機の処置

業務責任者は、作業中に発見した不具合箇所等で早急に措置が必要と思われるものについては、速やかに監督職員へ報告し、指示を受けること。

3.20 緊急時の対処

停電等の事故が発生した場合は、事故被害、事故範囲を最小限に止められるように処置するとともに、事故発生を監督職員等（発注者の職員）に連絡すること。

3.21 検査

受注者は業務が完了した場合、報告書を作成し検査を受けること。

4 本業務の適用範囲

4.1 業務の内容（法令による定期点検）

(1) 高圧受変電設備定期点検業務（燃料電池）

①各所有区分に応じた設備機器の定期点検業務

法定点検名		点 検 内 容	点検回数
1	高圧受変電設備定期点検業務	■電気設備総合点検 (高圧受電設備)	1 回/年

<法令による各設備機器の定期点検>

- | | |
|------------|------------------|
| (1) 遮断器類 | (6) 絶縁抵抗測定 |
| (2) 開閉器類 | (7) 接地抵抗測定 |
| (3) 変圧器類 | (8) 継電器試験 |
| (4) 保護継電器類 | (9) 機器点検（注油作業）清掃 |
| (5) 高圧ケーブル | |

4.2 業務の記録・報告等

次の業務記録等を作成し、監督職員に報告等を行うこと。

- ① 定期点検作業報告書（法令定期点検の結果報告書）、作業状況を示す写真を提出すること。